

第 44 回名鉄広見線（新可児駅～御嵩駅）活性化協議会

日時 令和 6 年 1 0 月 2 8 日（月）午後 3 時 1 5 分から

場所 御嵩町役場北庁舎 3 階 大会議室

開 会

1. 会長あいさつ

2. 議事等

議第 1 号 令和 5 年度名鉄広見線活性化協議会事業報告及び歳入歳出決算の認定について

議第 2 号 令和 6 年度名鉄広見線活性化協議会歳入歳出補正予算（第 1 号）（案）について

報第 1 号 令和 6 年度実施計画の取組状況報告について

3. その他

・ 令和 6 年度 名鉄広見線（新可児駅～御嵩駅）利用者状況

閉 会

名鉄広見線（新可児駅～御嵩駅）活性化協議会 名簿

<顧問>

令和6年10月28日現在

	役職名等	氏名	備考
県議会	岐阜県議会議員	小原 尚	
	岐阜県議会議員	伊藤 英生	

<委員>

		役職名等	氏名	備考
首長	会長	御嵩町長	渡辺 幸伸	
	副会長	可児市長	富田 成輝	代) 肥田 光久
	副会長	八百津町長	金子 政則	
議会	監事	御嵩町議会議員	大沢 まり子	
	監事	可児市議会議員	澤野 伸	
		八百津町議会議員	安藤 峰行	
		御嵩町議会総務建設産業常任委員会委員長	奥村 悟	
		可児市議会建設市民委員会委員長	伊藤 壽	
教育関係者		御嵩町教育長	奥村 恒也	
		可児市教育長	堀部 好彦	
		八百津町教育長	社本 勝義	
		可茂地区高等学校PTA連合会会長	吉森 豊	
		可茂地区高等学校校長会会長 (加茂高等学校校長)	森川 賢二	
		岐阜県立東濃高等学校校長	吉田 益穂	
		岐阜県立東濃実業高等学校校長	中澤 正仁	
		岐阜県立八百津高等学校校長	岩島 章雄	
経済関係者		御嵩町商工会（代表）	藤掛 義彦	
		可児商工会議所（代表）	前田 伸寿	
		八百津町商工会（代表）	土谷 雄戈	
		御嵩町観光協会（代表）	日江井 信幸	
		可児市観光協会（代表）	呉本 勝男	
住民代表者		御嵩町自治会長連絡協議会会長	林 利徳	
		可児市広見東自治連合会会長	水野 泰行	

<関係者（指導・助言）>

	役職名等	氏名	備考
国	国土交通省中部運輸局鉄道部長	小島 増美	
国	国土交通省中部運輸局鉄道部監理課長	小中 太	
国	国土交通省中部運輸局鉄道部監理課 専門官	榊原 匠志	
岐阜県	都市建築部都市公園整備局公共交通課長	城戸脇 研一	
岐阜県	都市建築部都市公園整備局公共交通課 主任	栗本 美月	

<オプザーバー>

	役職名等	氏名	備考
名古屋鉄道株式会社	鉄道事業本部 計画部 部長	太田 貴之	
名古屋鉄道株式会社	鉄道事業本部 計画部 事業統括課 課長	成瀬 友晃	
名古屋鉄道株式会社	鉄道事業本部 計画部 事業統括課	鈴木 翔太	

<事務局>

	役職名等	氏名	備考
御嵩町	企画部長	田中 克典	
	企画課 課長	山田 敏寛	
	企画課 係長	安藤 裕之	
可児市	建設部長	只腰 篤樹	
	都市計画課 課長	柴山 正晴	
	都市計画課 係長	長沼 毅	
八百津町	地域振興課 課長	赤塚 誠	
	地域振興課 係長	井戸 信博	

第 44 回名鉄広見線（新可児駅～御嵩駅）活性化協議会 議事等綴り

議第 1 号 令和 5 年度名鉄広見線活性化協議会事業報告及び歳入歳出決算の認定について

議第 2 号 令和 5 年度名鉄広見線活性化協議会歳入歳出補正予算（第 1 号）（案）について

報第 1 号 令和 6 年度実施計画の取組状況報告について

令和 6 年 1 0 月 2 8 日提出

令和 5 年度名鉄広見線（新可児駅～御嵩駅）活性化協議会
事業報告及び歳入歳出決算の認定について

・ 令和 5 年度名鉄広見線（新可児駅～御嵩駅）活性化協議会事業報告

令和 5 年度名鉄広見線（新可児駅～御嵩駅）活性化協議会開催状況

項 目	開催日	主な内容
第 42 回活性化協議会	1 0 月 1 7 日	・ 令和 4 年度名鉄広見線活性化協議会事業報告及び歳入歳出決算の認定について ・ 令和 5 年度名鉄広見線活性化協議会歳入歳出補正予算（第 1 号）案について ・ 令和 5 年度実施計画の取組状況報告について
第 43 回活性化協議会	2 月 1 3 日	・ 令和 5 年度実施計画の取組状況報告について ・ 令和 5 年度名鉄広見線活性化協議会歳入歳出補正予算（第 2 号）（案）について ・ 令和 6 年度活性化協議会事業計画（案）及び歳入歳出予算（案）について

令和5年度-令和7年度事業計画一覧

各種事業は年度毎にOODAループを行うことにより見直しを図り、事業計画一覧は毎年度作成する。

OODAループとは、「観察/情報収集-状況判断/方針決定-意思決定-行動/改善」により日々変化する社会情勢や外的要因に柔軟に対応しながら事業を展開する手法のこと

No	事業名	※ 施策 主要 分類	実施主体						事業年度		
			3 市 町	議 会	教 育	商 工	観 光	住 民	R 5	R 6	R 7
1	名鉄広見線活性化地域連携観光PR事業	①	○	○	-	○	○	-	○	○	○
2	活性化協議会イベント等魅力アップ事業	①	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3	地域資源ブラッシュアップ・情報発信事業	①	○	○	○	○	○	○	○	○	○
4	インバウンド対応事業	①	-	-	○	○	○	-	○	○	○
5	戦国武将活用事業	①	○	○	○	○	○	○	○	○	○
6	電車利用来訪者特典事業	①	○	-	-	○	○	○	○	○	○
7	駅舎等活用・整備事業	①	○	-	-	○	○	-	○	○	○
8	イベント事業補助制度	①	○	-	○	○	○	○	○	○	○
9	高校の魅力向上・地域連携事業	①	○	-	○	○	○	-	○	○	○
10	利用プラスワン運動	②	○	○	○	○	○	○	○	○	○
11	ノーマイカー活動の実施	②	○	○	○	○	○	○	○	○	○
12	団体利用運賃補助制度	②	○	-	-	-	-	-	○	○	○
13	YAOバス等団体利用運賃補助制度	②	○	-	-	-	-	-	○	○	○
14	回数券購入補助制度	②	○	-	-	-	-	-	○	○	○
15	定期券通勤通学者応援制度	②	○	-	○	-	-	-	○	○	○
16	運転免許証自主返納者回数券購入補助制度	②	○	-	-	-	-	-	○	○	○
17	地域の魅力発信などを考える会の開催	③	○	-	○	○	○	○	○	○	○
18	楽しい交通環境教育（モビリティ・マネジメント教育）事業	③	○	-	○	-	-	-	○	○	○

※施策主要分類

①地域外からの利用を増加させる

⇒目標値：沿線地域の観光施設等の年間利用者数 110万人以上

②地域内の利用促進を図る

⇒目標値：回数券等のカウント数：12,250カウント以上

③地域にとって必要な社会インフラである認識を高める

⇒目標値：名鉄広見線が存在する価値を重要と思う人の割合 72.8%以上

令和5年度実施計画の取組状況報告について（令和6年3月末時点）

No	1	施策主要分類	①地域外からの利用を増加させる
事業名	名鉄広見線活性化地域連携観光PR事業		
実施主体	行政	議会	教育 商工 観光 住民
	○	○	○
実施年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	○	○	○
取り組み内容	名鉄広見線活性化地域外(主に名古屋都市圏)で、既存の観光キャンペーン等を活用するとともに地域の観光等のチラシ配布、特産品の物販、企画きっぷのPR活動をおこなう。なお、実施主体単独での実施のほか、3市町行政間、3市町議会間、経済関係者同士の連携も視野に入れて活動する。 例：春・秋などの観光シーズン前に金山駅コンコースや名古屋駅などで実施、また、昇龍道プロジェクトを意識して中部国際空港での実施。 地域公共交通等を活用した観光資源の周遊ツアー等の実施や観光会社への提案も行う。		
実施結果	【みたけ・可児散策きっぷに関すること】 ・名古屋鉄道（株）旅客営業部との共働により、4月28日～3月31日の期間で「みたけ・可児散策きっぷ」を販売している。きっぷの売り上げは3月末時点で計1,214枚であった。 ・今回から新たに御嵩町内の古民家カフェ「かしわ屋」にも協力していただいた。 ・4月22日「第15回名鉄でんしゃまつり」ではブース出展をし、「みたけ・可児散策きっぷ」付属イベントの宣伝を行うことができた。 ・10月1日から展開する秋冬版リーフレットはデザインをリニューアルし、中山道を散策する集客を見込む。 ・散策きっぷを活用した付属イベントとして「迷子のサムライをさがせ！」を9月30日まで実施し、10月以降は「消えたサムライの落としもの」にリニューアルし12月26日まで実施した。3月末時点で、計376名参加があった。上期・下期合わせた謎解き参加者は776名。散策きっぷ購入者が参加できる常設型にすることで、今まで利用の少なかった小児の利用を促すと同時に家族や友達同士でより楽しくイベントに参加できるように案内している。 ・10月からは、上記付属イベントのチラシを配布する学校の中に小牧市を加え、約8,000枚追加配布した。 ・東濃実業高校の課題研究において「広見軌道搭乗促進班」が、「みたけ・可児散策きっぷ」の協力店舗を紹介する記事の作成をした。 【でんしゃ旅に関すること】 ・昨年度にひきつづき、電車+宿泊がセットになった「でんしゃ旅」のプランに、鬼岩温泉の了山といわみ亭を加えていただいております、3月末時点で計143名の利用があった。 みたけ・可児散策きっぷリーフレット秋冬版		

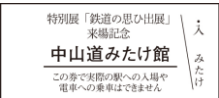


No	2	施策主要分類	①地域外からの利用を増加させる			
事業名	活性化協議会イベント魅力アップ事業					
実施主体	行 政	議 会	教 育	商 工	観 光	住 民
	○	○	○	○	○	○
実施年度	令和 5 年度		令和 6 年度		令和 7 年度	
	○		○		○	
取り組み内容	活性協主体のイベント等をさらに進化させ、地域外からの利用者増加につなげる。そのために、ターゲットを絞った事業を展開し、イベント需要を探りつつ事業を分析・計画し、実施する。 沿線市町のイベントにおいて利用促進につながる提案をし、実現する。なお、提案するにあたり、それぞれの団体がどのように関われるのか、関わっていくことができるのかを検討し、各関係機関と相談したうえで、円滑な実施に結びつける。 周辺商店、地域住民、沿線高校と連携したイベント実施のほか、イベント事業補助制度（No11）を活用している団体との共催なども検討する。					
実施結果	・「みたけ・可児散策きっぷ」を購入すると参加できる付属イベントについては、上半期・下半期とゲーム内容をマイナーチェンジし、リピーターが生まれるよう企画している。 ・御嵩町の各保育園、幼稚園、可児市瀬田幼稚園の児童による広見線各駅の七夕飾りを実施（6月26日(月)～7月10日(月)）。参加した園児には名鉄から記念品が贈られた。547名が参加。 ・赤い電車応援ポスターを、可児市及び御嵩町内の小学校を対象に募集し、66名の応募があった。 ・中部運輸局主催の「第30回鉄道の日記念イベント」にて、入賞した作品が10月7日～15日の期間展示した。 ・2月3日（土）から中山道みたけ館で開催した「鉄道の思ひ出展」へ電車を利用して来訪される方を増やすため、地域情報誌や鉄道ファン向けサイトへの掲載による周知をした。3月31日までに、5,389名の来場があった。 ・3月2日（土）に復刻塗装列車出発式を行い、1,000名超えの方がイベントに参加された。					
						
鉄道の思ひ出展			復刻塗装列車出発式			

No	3	施策主要分類	①地域外からの利用を増加させる			
事業名	地域資源ブラッシュアップ・情報発信事業					
実施主体	行 政	議 会	教 育	商 工	観 光	住 民
	○	○	○	○	○	○
実施年度	令和5年度		令和6年度		令和7年度	
	○		○		○	
取り組み内容	3市町の観光資源を磨き上げ、魅力度を向上し、地域外からの来訪を促進する。 観光資源やイベント等のPRなどの情報発信・宣伝強化を図る。 <観光資源> 可児市：ぎふワールド・ローズガーデン、明智長山城跡などの戦国史跡、美濃桃山陶の聖地、土田御前、サヨリめしなど 御嵩町：鬼岩公園、中山道御嶽宿・伏見宿、願興寺、愚僊寺、みたけの森、蟹葉師祭礼、御嵩城址などの史跡、南山公園、みたけのええもんなど 八百津町：杉原千畝記念館、五宝滝、八百津だんじり祭、栗きんとんなど <発信方法> フリーペーパー、観光情報雑誌（るるぶ等）など広域情報誌を活用する。 その他、ホームページ、SNS、ポスター、チラシ、ウォーキングマップ、幟旗などを使い情報発信・啓発活動を実施する。 既存のものがあれば、マイナーチェンジし内容をブラッシュアップする。					
実施結果	【御嵩町】 ・名鉄ハイキングでは、みたけの森を周遊するルートを設定していただき、6月3日～6月11日の期間中に491名の利用があった。ルート上のかしわ屋に寄った方に特製ステッカーとお菓子をプレゼントした。 ・11月 名鉄広見線活性化ニュース第88号を発行した。 ・みたけのええもんは、新たに5品追加された。 ・鬼岩で『岩穴くぐりイベント』が4～11月の期間毎年開催となった。 【可児市】 ・8月12日にバンテリンドーム ナゴヤでの可児市スポンサーゲーム「住みごこち一番・可児市デー」において、パネル展示やノベルティ配布で可児の魅力を発信した。 ・10月1日に岐阜メモリアルセンター長良川競技場でのFC岐阜「可児市ホームタウンデー」において、可児市のPRブースを設置するなど魅力発信を行った。 【八百津町】 ・8月6日に蘇水狭川まつり、10月1日に八百津ストリートフェスティバル、11月11日・12日に第42回八百津町産業文化祭を開催し、八百津町の魅力を発信した。 ・岐阜県出身の作家・池井戸潤氏の小説「ハヤブサ消防団」に関連した町おこし「ハヤブサプロジェクト」を立ち上げ、2023年夏に放送されたテレビドラマ「ハヤブサ消防団」（テレビ朝日系列）において、数々の名シーンの舞台となった「居酒屋さんかく」の撮影セットを展示した「ハヤブサ・ミュージアム」を1月7日にプレオープンした。 ・日本一高い（215m）バンジージャンプ「岐阜バンジー」は、全国各地から挑戦者が訪れ、R5は7,665人が飛んでいる。また、その飛んでいる姿を見る見物客も多く来ている。 【東濃実業高校】 ・御嵩町農林課の主催で「みたけの森ささゆりまつり」が6月に開催され、商業科では物販ブース、生活デザイン科では紙芝居や折り紙遊びなどのブースを出すべく準備した。しかし、当日大雨により中止となった。 ・御嵩のIT人材育成を目指すみたけITプログラミング講座に、東濃実業高校の生徒が参加した。この活動の中で、地域振興に関わるホームページの開発等を行った。					

No	4	施策主要分類	①地域外からの利用を増加させる			
事業名	インバウンド対応事業					
実施主体	行 政	議 会	教 育	商 工	観 光	住 民
			○	○	○	
実施年度	令和 5 年度		令和 6 年度		令和 7 年度	
	○		○		○	
取り組み内容	海外からの来訪者に対して地域の魅力を伝えるおもてなしができる人材を育成するために講座を開催する。 観光PR用にパンフレット作成時に併せて英語版の作成や、外国人観光客向けの沿線観光アプリ等を作成する。 来訪者が沿線の魅力や観光情報等を調べることができる多言語表記のアプリ開発をするなど、デジタル技術活用による観光誘客を促す。					
実施結果	・「戦国武将ゆかり地ウォーキングマップ」の英語版をマイナーチェンジし、283部配布を行った。 ・可児才蔵に関するパンフレットの英語版を発行した。 ・駅周辺での情報提供について、多言語対応が充実するよう計画している。					

No	5	施策主要分類	①地域外からの利用を増加させる			
事業名	戦国武将活用事業					
実施主体	行 政	議 会	教 育	商 工	観 光	住 民
	○	○	○	○	○	○
実施年度	令和 5 年度		令和 6 年度		令和 7 年度	
	○		○		○	
取り組み内容	NHK大河ドラマ「どうする家康」の放送など、今後も戦国武将が活躍する大河ドラマの放送に備え、沿線地域の戦国武将の魅力を磨き上げる。 地域と連携し、電車を活用したイベント事業に戦国武将を関連付けるなど、多角的な集客を検討する。					
実施結果	【御嵩町】 ・「戦国武将ゆかりの地ウォーキングマップ」の内容をマイナーチェンジし、3,000部印刷した。 ・御嵩町ゆかりの戦国武将である可児才蔵の三叉槍レプリカ作製した。作製した槍レプリカについては、町内外のイベント等で展示・体験する機会を設け、広く周知していく。 ・可児才蔵が生まれたとされる願興寺境内に「才蔵笹」を植栽し、願い事を書いた短冊を納めるポイントを整備した。あらたな観光周遊ルートを設け観光誘客をはかつていくための準備をすすめている。 【可児市】 ・豊臣秀吉と、徳川家康・織田信雄連合軍とが戦った「小牧・長久手の戦い」にゆかりのある愛知県の7市と同盟を結び（令和4年1月加盟）、連携・協力して可児市の山城をPRしていく。 ・11月11日、12日に可児市の山城の魅力をPRする「山城に行こう！2023」を開催する。 ・明智駅を始点として市内の文化施設、観光施設を巡回する「おでかけしよKar Kバス」を運行させ、明智城跡やぎふワールド・ローズガーデンなどへのアクセスが向上。					

No	6	施策主要分類	①地域外からの利用を増加させる
事業名	電車利用来訪者特典事業		
実施主体	行政	議会	教育 商工 観光 住民
	○		○ ○ ○ ○
実施年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	○	○	○
取り組み内容	広見線利用来訪者に対して、地域限定のプレミア感のある特典を付けるなどして来訪を呼び掛ける。また、イベント等の案内には、名鉄広見線利用によるアクセスを最優先に掲載する。 例：イベント実施時には、電車で来ていただいた方に限定ノベルティ等を配布する。		
実施結果	・「みたけ・可児散策きっぷ」協力店に御嵩町が発行するウォーキングマップ等のチラシやパンフレットを設置し、きっぷ利用者やお客様に対する周知を行った。（No.1 関連） ・名鉄ハイキングで来訪されルート上のかしわ屋に寄られた方に、可児才蔵ステッカーとかしわ屋が作成したクッキーをプレゼントした。 ・10月21日（土）によってりやあみたけ～夢いろ街道宿場まつり～にて指定の時間帯に電車にて来訪された方先着300名に、活性化協議会オリジナルエコバックなどをプレゼントした。 ・2月3日（土）から中山道みたけ館で開催した「鉄道の思ひ出展」へ電車を利用して来訪される方を増やすため、来場された方への記念品配布。散策きっぷ購入して来場された方には別途記念品をお渡しした。3月31日までに、来場記念品は2,437個配布、散策きっぷ購入者への特別記念品は311個配布、総来場者数は5,389名であった。 ・3月2日（土）に開催した復刻塗装列車（いもむしカラー）出発式において、広見線に乗車された方に向けて1,000セット限定でノベルティを配布した。また、同日には名鉄にご協力いただき、復刻塗装記念きっぷ等のグッズの出張販売を実施していただいた。   ～3月31日 来場記念品   ～3月31日 散策きっぷ購入者記念 2月3日～「鉄道の思ひ出展」ノベルティ（～3月31日まで限定） ※4月1日～ノベルティ切替  3月2日（土）復刻塗装列車出発式 乗車の方に1,000セット限定でノベルティを配布		

No	7	施策主要分類		①地域外からの利用を増加させる		
事業名	駅舎等活用・整備事業					
実施主体	行 政	議 会	教 育	商 工	観 光	住 民
	○			○	○	
実施年度	令和 5 年度		令和 6 年度		令和 7 年度	
	○		○		○	
取り組み内容	御嵩駅観光案内所にて特産品販売を行ったり、新可児駅前の可児市子育て健康プラザmano（マーノ）と連携を図っていくなど、駅舎および駅周辺施設を活用し、賑わいを創出する。 駅での貸出レンタル自転車を利用してもらい、名鉄広見線利用観光客に向けてPRを行い、駅を拠点とした観光に活用していく。 散策きっぷの販売において、子連れの誘客にも注力することから、子ども用の貸出レンタル自転車を配備するなど客層を広げる取組を考える。 駅舎及び駅周辺の駐輪場・駐車場の整備を検討し、駅自体の魅力向上や利便性の向上につなげる。					
実施結果	・「みたけ・可児散策きっぷ」において、「選べるプレゼント」にレンタサイクルの割引サービスを追加し利用を促している。（No.1関連） 【御嵩町】 ・御嵩駅舎の御嵩町観光案内所で特産品の販売をはじめ、品目の充実を進めている。 ・御嵩駅に設置しているレンタサイクル（有料）について、3月末時点で116名の利用があった。 ・現在観光案内所機能を持つ御嵩駅舎について、御嶽宿わいわい館などとの役割分担を明確にしなが ら、新たな活用方針を検討していく。 【可児市】 ・可児市子育て健康プラザmano（マーノ）でも、広見線沿線謎解きイベントなど賑わいづくりに協 力。					

No	8	施策主要分類	①地域外からの利用を増加させる			
事業名	イベント事業補助制度					
実施主体	行 政	議 会	教 育	商 工	観 光	住 民
	○		○	○	○	○
実施年度	令和 5 年度		令和 6 年度		令和 7 年度	
	○		○		○	
取り組み内容	名鉄広見線の利用につながるものや利用を呼びかけるもの、または、名鉄広見線を題材としたイベントを補助する。 高校生を主体とする場合：補助率10分の10（限度額10万円） 学校教育関係の組織を主体（高校を除く）とする場合：補助率4分の3（限度額9万円） 経済団体、住民団体等を主体とする場合：補助率3分の2（限度額6万円） ■目標とする利用者数目安 1,000カウント／年度					
実施結果	2024年3月末時点 申請件数 6件（経済・住民団体主体 4件、学校2件）1,224カウント <参考> 2023年3月末時点 申請件数 9件（経済・住民団体主体 8件、学校2件）755カウント					

No	9（1／3）	施策主要分類	①地域外からの利用を増加させる			
事業名	高校の魅力向上・地域連携事業					
実施主体	行 政	議 会	教 育	商 工	観 光	住 民
	○		○	○	○	
実施年度	令和 5 年度		令和 6 年度		令和 7 年度	
	○		○		○	
取り組み内容	学校の魅力と地域とのつながりを向上するため、高校の取り組みや魅力、部活動の成果などを積極的に地域へ発信するとともに、地域のイベントに参加したり、ボランティアとして協力する。 駅舎や駅近くの公共施設を活用して高校の活動をPRする。 生徒の電車利用の機会を増やせるような取組を計画する。					
実施結果	【東濃実業高校】 ・東濃実業高校簿記会計類型の生徒の課題研究として、名鉄を含めた地域公共交通に関する利用促進やPRをテーマに事業を進めている。・可茂地区高校フェアに参加予定。（令和5年度は実施無し） ・名鉄広見線を利用して通学が可能であるエリアへの本校進学のPR活動の実施。 ・伏見地区夏祭り出店参加(商業科：東実ゼリーほか販売 生活デザイン科：折り紙魚釣り)（7月29日）・伏見地区夏祭りボランティア28名参加（7月29日）・伏見地区文化祭に参加（光画部・生活デザイン科） （商業科） ・地域の企業等と協働して商品開発に取り組んだ。開発した商品を、地域のイベント等に出店した際に販売。・11月に校内で販売。12月に正門から玄関前でドライブスルー・ウォークスルーで販売。 ・「宿の市」（みたまち宿の市実行委員会主催）への出店。地域の企業等とコラボレーションして開発した商品の販売（6月4日・7月2日実施・9月にも出店予定） ・みたけの森ささゆりまつりに出店。（雨天のため中止）・願興寺で毎月開催されている「金の御朱印めぐり」にボランティアとして参加。（8月25日） ・ヘルプマークポスター（塚本明里さん監修）を御嵩町に寄贈（10月11日）・「アニフェス&城のあずまるしえ」（御嵩城址公園）に参加。「御嵩町に関するクイズ」をブースで実施。出店のPRや会場ボランティア等も行った（10月28日）。・御嶽宿わいわい館主催の「御嶽宿わいわい館マルシェ」に出店。販売と会場ボランティアを実施。（12月3日） ・岐阜県高等学校商業達人カップ（岐阜市内の商業施設で開催）で御嵩町農家生活改善グループが手作りする「みたけ味噌・ごへだ味噌・五平餅」を販売。御嵩町のふるさと納税返礼品をPRした。（12月26日）・「サヨリ飯」を復活させるプロジェクト。道の駅可児ッテと株式会社鶴舞屋（岐阜市）の協力により日本五大銘飯「サヨリ飯」のもと（缶詰）の販売に今年も継続して取り組んだ。 ・岐阜県高等学校生徒商業研究発表大会に参加。（8月2日）・地元企業との商品開発。（4社と共同開発）・東濃実業高校簿記会計類型の生徒の課題研究として、名鉄を含めた地域公共交通に関する利用促進やPRをテーマに事業を継続的に考案中。 ・学習成果発表会において「みたけ・可児散策きっぷ」を利用することにより沿線のお店で使えるプレゼントや特典を紹介した。（1月25日） ・「御嵩町環境フェア」に参加し、本校商業科の環境への取り組みを発表した。（2月25日）（生活デザイン科） ・町内菓子店主（長春堂）を招いた外部講師講習会（6/12）・御嵩町伏見地区防災士による講演（6/19）・「みたけ華ずしの会」の講師を招いて講習会（7/10）・御嵩町「ひだまりカフェ」（認知症予防）へボランティア参加（8/2） ・「まるっと願興寺DAY」に3年生保育類型選択生徒が参加。地元の昔話の紙芝居を披露し、子どもの遊びを指導（8/20）・枕カバーを製作し、町内の老人ホームへプレゼント（9/19） ・「アニフェス&城のあずまるしえ」（御嵩城址公園）で3年生衣文化類型選択生徒がファッションショー（10/28）・地域の児童館や児童福祉施設に童謡や地域の民話のオリジナルDVDや、手作りおもちゃキットなど配布（12月 可児市マーン）					

No	9（2／3）	施策主要分類	①地域外からの利用を増加させる			
事業名	高校の魅力向上・地域連携事業					
実施主体	行 政	議 会	教 育	商 工	観 光	住 民
	○		○	○	○	
実施年度	令和5年度		令和6年度		令和7年度	
	○		○		○	
取り組み内容	学校の魅力と地域とのつながりを向上するため、高校の取り組みや魅力、部活動の成果などを積極的に地域へ発信するとともに、地域のイベントに参加したり、ボランティアとして協力する。 駅舎や駅近くの公共施設を活用して高校の活動をPRする。 生徒の電車利用の機会を増やせるような取組を計画する。					
実施結果	【東濃実業高校】 （生活デザイン科） ・地域の高齢者福祉施設等との交流予定（あっと訪夢 11月）（あいの家 12月オンライン） ・御嵩町伏見地区防災士による講演会を実施（6月19日） ・御嵩町「ひだまりカフェ」（認知症予防）へボランティア参加（8月2日） （MSリーダーズ） ・挨拶運動実施（5月15日・7月11日・7月18日・9月4日・12月4日・1月15日） ・協力駐車場（伏見公民館他）の清掃・マナーを守って利用できているか確認した（6月30日・10月16日） ・秋の全国交通安全運動の期間に合わせ、地域の方と一緒に交通事故防止の啓発運動を実施（9月21・22日） ・年末の清掃活動として、学校周辺のごみ拾いを実施。（12月26日） （吹奏楽部） ・「第26回よってりやあみたけ夢いろ街道宿場まつり」で演奏を披露。（10月21日） ・「御嵩町音楽祭」に出演。（11月18日） （箏曲部） ・伏見小学校4年生箏曲体験（10月26日） ・「御嵩町音楽祭」に出演。（11月18日） ・かに寄席初席ロビー演奏（1月13日） （硬式野球部） ・「少年野球教室」川合グラウンドにて、本校の生徒が講師となり御嵩町近隣の小学生に実技指導を行う。（12月3日） （みたけITプログラミング講座） ・御嵩のIT人材育成を目指すみたけITプログラミング講座に、東濃実業高校の生徒が参加した。地域振興に関わるアプリの開発やホームページの作成等を行った。 ・「みたけITプログラミング講座の成果発表会」を実施した。（2月17日） 【八百津高校】 4月：地元企業での実習（デュアルシステム）開講式をオンライン配信を含めたハイブリッド形式で実施。 6月：生徒及び保護者対象の中学校の高校説明会に参加。（上之郷中学校・共和中学校） 7月：中学生体験入学を実施。 10月：家庭科の授業において「みたけ華ずしの会」の協力で華ずしの手作り体験を実施。 11月：八百津町産業文化祭においてボート部とボランティアの生徒が参加。エルゴメーター体験を行ったり、消毒作業やアンケート集計活動を実施。 11月：家庭科の選択授業において美濃川合製菓の協力でお菓子作り講習会を実施。 2月：地元企業での実習（デュアルシステム）の成果発表会を八百津町ファミリーセンターで実施。 2月：地元企業の協力により1年生のインターンシップを3日間実施。					

No	9（3／3）	施策主要分類	①地域外からの利用を増加させる			
事業名	高校の魅力向上・地域連携事業					
実施主体	行 政	議 会	教 育	商 工	観 光	住 民
	○		○	○	○	
実施年度	令和5年度		令和6年度		令和7年度	
	○		○		○	
取り組み内容	学校の魅力と地域とのつながりを向上するため、高校の取り組みや魅力、部活動の成果などを積極的に地域へ発信するとともに、地域のイベントに参加したり、ボランティアとして協力する。 駅舎や駅近くの公共施設を活用して高校の活動をPRする。 生徒の電車利用の機会を増やせるような取組を計画する。					
実施結果	【東濃高校】 6/13：「MSリーダーズ活動御嵩町クリーン大作戦」 with「未来に残したい御嵩町の風景フォトコンテスト」・御嵩駅周辺及び通学路等の清掃活動を通じて、御嵩町への愛着をより深めることを目指した。 ・地域住民と挨拶を交わし、交流を深めることにつながった。・校内フォトコンテストを通して、御嵩町のよさを再認識し、SDGsへの関心を高めた。・フォトコンテスト出品写真を校内に掲示し、地域の魅力を全校生徒に広めた。7/27：「小学生 英語サマーワークショップ」外国につながる生徒9名がボランティアで参加。・御嵩町教育委員会が主催した事業に小学生18名が参加し一緒にレクリエーションを行った。8/20、9/10、10/15、11/19：「御嵩町防災アカデミー」に1年生の希望者2名が参加。・地域の防災力向上のため、災害発生時に中心的な役割を担う人材育成の学びを深めた。・12/22の終業式で全校生徒に、学習成果の発表を行った。・10/3、11/7、12/5「えいごであそぼう」上之郷小学校に参加。・放課後子ども教室の活動の一環で、小学1～3年生の児童と英語を通じた交流活動を行った。・10/3（本校1年生8名参加）、11/7（本校2年生11名参加）、12/5（本校3年生7名参加）10/4：「航空宇宙産業セミナー/企業見学」3年生「工業類型」7名、2年生「ものづくり類型」6名が参加。・株式会社小坂鉄工所御嵩工場を見学し、地元企業の高い技術力を知る機会となった。10/19：「みたけ華ずしの会」から講師を招き、3年生「フードデザイン」選択者7名が体験。・地域とのつながりを大切にしながら学習活動を行った。10/20：「可児の企業 魅力発見フェア」alaで開催されたイベントに2年生全員が参加。 ・生徒は各々関心のある企業ブースに参加し、地域の企業を知る機会となった。 10/21：「第26回よってりゃあ、みたけ～夢いる街道宿場まつり～」で吹奏楽部が演奏。 ・吹奏楽部員5名が参加し3曲を演奏し、多くの観客の方に日頃の成果を披露した。 11/6、11/9、11/14、「高校生の食育事業」に3年生「フードデザイン」選択者9名が参加。 ・御嵩町保健センターおよび御嵩町食生活改善推進協議会から計6名に來校いただき講習会を実施。 11/8：上之郷中学校の英語の授業に参加。・中学生が英語で紹介した内容について英語で質問をする会話活動に、本校の外国につながる1年次生7名が参加した。11/11：「MSリーダーズ活動御嵩町街頭啓発活動」パロー御嵩店にボランティア生徒3名が参加。・地域の方に対してインターネット使用に関する啓発活動を行った。 12/6：岐阜県デジタル戦略推進課と連携した「高齢者スマホ教室」を開催。町内在住の6名來校。 ・2年生「地域づくり類型」6名が講師となって高齢者と交流を行った。高齢者と触れあいながら、地域から求められ、また地域の担い手としての活動を行った。 2/25：「御嵩町環境フェア2024」に参加した。 通年：「地域づくり類型」（本年度選択者2年9名）の授業において、年間を通して歴史・産業・自然・観光などのテーマに沿ったフィールドワーク・調べ学習を行った。・4/19（鬼の首塚、中山道みたけ館）、7/13（鬼岩公園）、10/12（人道の丘公園）、1/11（県博物館見学）、1/18（みたけ華ずし体験）2/14：地域探求類型「中間学習報告会」を開催。御嵩町職員2名、御嵩町教育委員2名と本校の学校運営用議会委員5名も参観された。 その他：中学校生徒及び保護者対象の学校説明会等に参加（向陽中学校、蘇南中学校、上之郷中学校、東中学校、西中学校、共和中学校、川辺中学校、美濃加茂市教育委員会、可児市教育委員会）					

No	10	施策主要分類		②地域内の利用促進を図る		
事業名	利用プラスワン運動					
実施主体	行 政	議 会	教 育	商 工	観 光	住 民
	○	○	○	○	○	○
実施年度	令和 5 年度		令和 6 年度		令和 7 年度	
	○		○		○	
取り組み内容	前年度より1回でも多く名鉄広見線を利用する運動を展開する。 前年度名鉄広見線を利用した人は、前年度の回数より1回でも多く利用する。 前年度名鉄広見線を利用した回数が0回の人、1回は利用する。 既存の行事、イベント、取り組みに、名鉄広見線の乗車をする内容を入れたり、増やす。 例) 地域の遠足や学習、おでかけに、乗車体験や経路に名鉄広見線を入れる。					
実施結果	・利用促進のため、各市町が運行する自主運行バス等の広告枠を活用し、通勤・通学定期券や協議会の定期券購入補助制度の周知ポスターを掲出している。 【八百津町】 ・運転免許証を自主返納された方へ、YAOバス（若しくは、やおまる東部・西部の回数券との選択制）の回数券のプレゼントを実施し、名鉄広見線の利用へつなげる。					

No	11	施策主要分類		②地域内の利用促進を図る		
事業名	ノーマイカー活動の実施					
実施主体	行 政	議 会	教 育	商 工	観 光	住 民
	○	○	○	○	○	○
実施年度	令和 5 年度		令和 6 年度		令和 7 年度	
	○		○		○	
取り組み内容	3市町の職員又は教職員は、これまでどおり月に1回のノーマイカーデーの実施及び出張の際に公共交通機関を利用する。・議会は、公務で来庁する場合にノーマイカーデー実施に努める。・高校生に鉄道利用を促す。また、親の送迎により通学している生徒や雨の日に送迎してもらう人は、月に1回はノーマイカーデー実施に努める。					
実施結果	【御嵩町】 ・毎月第2水曜日と第3金曜日にノーマイカーデーを実施している。また、10月の第2水曜日から1週間ノーマイカー重点週間を実施の予定。御嵩町の職員に向けても毎月掲示板で案内している。 ・研修・出張時等の際にも可能な限り名鉄広見線を利用している。 ・エコ通勤優良事業所認証 登録証（10年以上継続） 【可児市】 ・毎月第3週はNO CAR週間として、公共交通等のエコ通勤を推進している。 【東濃高校】 ・オープンキャンパス（7/26・27）の参加に当たって、中学生（168名）とその保護者（78名）に電車利用の推奨を行った。 ・中学生1日入学（10/5）の参加に当たって、中学生（111名）とその保護者（19名）に電車利用の推奨を行った。					

No	12	施策主要分類		②地域内の利用促進を図る		
事業名	団体利用運賃補助制度					
実施主体	行 政	議 会	教 育	商 工	観 光	住 民
	○					
実施年度	令和 5 年度		令和 6 年度		令和 7 年度	
	○		○		○	
取り組み内容	5名以上を団体とし、広見線を利用された団体に利用運賃の一部を補助する。（一般団体、学生団体等） 補助対象区間は西可児駅～御嵩駅間を含む区間 ・補助率は補助対象区間運賃の2分の1 ■目標とする利用者数目安 4,000カット／年度					
実施結果	2024年 3 月末時点 申請件数 18件 1,560カウント <参考> 2023年3月末時点 申請件数 9件 1,356カウント					

No	13	施策主要分類		②地域内の利用促進を図る		
事業名	YAOバス等団体利用運賃補助制度					
実施主体	行 政	議 会	教 育	商 工	観 光	住 民
	○					
実施年度	令和 5 年度		令和 6 年度		令和 7 年度	
	○		○		○	
取り組み内容	名鉄広見線を利用する 5 名以上の団体で、YAOバス利用運賃の一部を補助する。（一般団体、学生団体等） 補助対象区間は明智駅～八百津町FC間 ・補助率は補助対象区間運賃の30% ■目標とする利用者数目安 150カット／年度・上記のほか、2次交通（コミュニティバス等）との乗換補助も検討する。					
実施結果	2024年 3 月末時点 申請件数 0 件 0 カウント ＜参考＞ 2023年 3 月末時点 申請件数 2 件 43カウント					

No	14	施策主要分類		②地域内の利用促進を図る		
事業名	回数券購入補助制度					
実施主体	行 政	議 会	教 育	商 工	観 光	住 民
	○					
実施年度	令和 5 年度		令和 6 年度		令和 7 年度	
	○		○		○	
取り組み内容	名鉄広見線を含む回数券を購入した費用の一部を補助する。 補助対象区間は新可児駅～御嵩駅間を含む区間 対象となる券：通学用割引回数券、身体障害者割引回数券、知的障害者割引回数券、広見線回数きっぷ10（個人購入のみ受付） 補助率は回数券購入費用の3分の1 ■目標とする利用者数目安 7,000名/年度					
実施結果	2024年 3 月末時点 申請件数 252件 4,640カウント ＜参考＞ 2023年 3 月末時点 申請件数 270件 4,910カウント					

No	15	施策主要分類		②地域内の利用促進を図る		
事業名	定期券通勤通学者応援制度					
実施主体	行 政	議 会	教 育	商 工	観 光	住 民
	○		○			
実施年度	令和 5 年度		令和 6 年度		令和 7 年度	
	○		○		○	
取り組み内容	通勤・通学定期の継続を促進するため同定期を購入し通勤・通学している者に商品券を進呈する 補助対象区間は新可児駅～御嵩駅間を含む区間 商品券額面は定期券利用月数による 通勤及び通学：1か月500円分、3か月1000円分、6か月2,000円分					
実施結果	9月1日より電子申請での受付も開始。名鉄広見線沿線高校等に電子申請開始のチラシの配布。3月末時点で電子申請を利用して補助を申請された人数は、292名。 2024年3月末時点 申請件数 通勤 198件（1ヶ月115件、3ヶ月14件、6ヶ月69件） 通学 593件（1ヶ月214件、3ヶ月220件、6ヶ月159件） 名鉄広見線定期券補助の電子申請が始まりました 電子申請にすると以下必要な書類の記入（申請書・領収書）や窓口提出の手間が不要です。 ※申請二次元コードはこちらから下記のように検索いただくとホームページからも電子申請フォームにアクセスできます。 定期券の写真を撮って、二次元コードにアクセス。必要事項を入力いただくと申請完了です。詳細は御嵩町HP名鉄広見線活性化協議会補助事業ページにて  名鉄広見線活性化協議会（御嵩町企画課内）0574-67-2111					

No	16	施策主要分類	②地域内の利用促進を図る			
事業名	運転免許証自主返納者回数券購入制度補助					
実施主体	行 政	議 会	教 育	商 工	観 光	住 民
	○					
実施年度	令和 5 年度		令和 6 年度		令和 7 年度	
	○		○		○	
取り組み内容	高齢等の理由により運転免許証を自主的に返納された人が回数券を購入した場合に購入費用の一部を補助する 補助対象区間は新可児駅～御嵩駅間を含む区間 返納から1年以内の購入について 1 回申請限り、 3 組（ 1 組10枚）以内、補助率10/10 ■目標とする利用者数目安 100カット／年度					
実施結果	2024年 3 月末時点 申請件数 3 件 70カウント <参考> 2023年 3 月末時点 申請件数 2 件 30カウント					

No	17	施策主要分類		③地域にとって必要な社会インフラである認識を高める		
事業名	地域の魅力発信などを考える会の開催					
実施主体	行 政	議 会	教 育	商 工	観 光	住 民
	○		○	○	○	○
実施年度	令和 5 年度		令和 6 年度		令和 7 年度	
	○		○		○	
取り組み内容	3市町の活性化を図るため、利用促進大会等を開催し、地域全体の魅力を向上させる方策や名鉄広見線に関する事など、地域を盛り上げる事について語り合う。 電車を利用した遠足などテーマを決めて、沿線の住民や高校生とその保護者または高齢者などの多くの方に参加してもらおうワークショップや会を開催する。 地域の課題として「名鉄広見線の活性化」を題材として地域課題解決型キャリア教育を行う。					
実施結果	【御嵩町】 ・地域住民が主体となって活動している「名鉄広見線を守ろう会」では、コロナ禍により活動を制限されていたものの、「電車おでかけイベント」を今年度から復活再開し、5月よりお城めぐりの企画・実施をしている（名古屋城、岐阜城等）。活性化協議会ではチラシ配布補助や、防災無線の放送などサポートを行っている。団体利用として毎回約30名が名鉄広見線を利用している。 ・8月20日「全国鉄道サミットin西尾」にて名鉄広見線を守ろう会がグッズの出張販売を行い、活性協事務局も「みたけ・可児散策きつぷ」のPRなどを行った。					

No	18	施策主要分類		③地域にとって必要な社会インフラである認識を高める		
事業名	楽しい交通環境教育（モビリティ・マネジメント教育）事業					
実施主体	行 政	議 会	教 育	商 工	観 光	住 民
	○		○			
実施年度	令和 5 年度		令和 6 年度		令和 7 年度	
	○		○		○	
取り組み内容	学校の学習にて、自分たちの移動手段を「人や社会、環境にやさしい」という観点から見直し、改善していくために自発的な行動を取れるような人間を育成することを目指した交通環境教育を実施する。 名鉄広見線とバスとの乗り換え乗車体験イベント等を実施する。鉄道の魅力、乗り方、マナーを教育する。					
実施結果	【御嵩町】 ・伏見小学校 5 年生に向けて出張授業（50名）を行った。名鉄広見線活性化協議会では、活性協の取り組みや、公共交通について話を行った。 ・2月25日（日）に開催される環境フェアにて公共交通についてのパネル展示と赤い電車のペーパークラフトを作成する体験ブースを設けた。 【八百津町】 ・体験学習として、7月26日（水）に放課後等デイサービスを利用している小学3年生とその親を対象（14名）とし、名古屋市科学館へ行った。YAOバスや名鉄、地下鉄の乗り換え、名古屋市科学館での体験を一貫して実施した。					

名鉄広見線(新可児駅～御嵩駅)活性化協議会 令和5年度 会計決算報告書

【歳入の部】

(単位:円)

歳入科目	当初予算額	補正額	予算現額	収入済額	比 較	説 明
1. 負担金	6,100,000	0	6,100,000	6,100,000	0	御嵩町負担金 3,600,000円 可児市負担金 2,500,000円
2. 繰越金	2,000,000	400,000	2,400,000	2,409,449	9,449	令和4年度分繰越金
3. 雑入	50,000	0	50,000	325,743	275,743	貯金利息、企画きつぷ精算金 ほか
合 計	8,150,000	400,000	8,550,000	8,835,192	285,192	

【歳出の部】

(単位:円)

歳出科目	当初予算額	補正額	予算現額	支出済額	残 額	説 明
1. 旅費	80,000	0	80,000	33,000	47,000	協議会委員費用弁償
2. 会議費	20,000	0	20,000	8,850	11,150	協議会時飲み物代
3. 事務費	300,000	0	300,000	246,140	53,860	郵便料・振込手数料 ほか
4. 事業費	7,730,000	400,000	8,130,000	7,920,818	209,182	
				【事業費内訳】 (支出済額)		
				①補助制度事業 2,122,920		
				②活性化事業 5,797,898		
5. 予備費	20,000	0	20,000	0	20,000	
合 計	8,150,000	400,000	8,550,000	8,208,808	341,192	

歳入合計額 8,835,192 円

歳出合計額 8,208,808 円

差引残高 626,384 円

上記残高は、令和6年度名鉄広見線(新可児駅～御嵩駅)活性化協議会会計へ繰り越すものとする。

令和6年3月31日

名鉄広見線(新可児駅～御嵩駅)活性化協議会

会長 御嵩町長 渡 辺 幸 伸

名鉄広見線(新可児駅～御嵩駅)活性化協議会 令和5年度 会計決算報告書資料

○事業費内訳

(単位:円)

活 動 項 目		当初予算額	補正額	予算現額	支出済額	残額	備考
①補助制度事業		2,860,000	▲ 620,000	2,240,000	2,122,920	117,080	
	定期券通勤通学者応援制度	1,100,000	0	1,100,000	1,097,930	2,070	申請791名(通学593名、通勤198名)
	運転免許証自主返納者 回数券購入補助制度	50,000	0	50,000	18,270	31,730	申請3名(70カウント)
	団体利用運賃補助制度	300,000	▲ 100,000	200,000	224,470	▲ 24,470	申請18団体(1,560カウント)
	YAOバス団体利用運賃 補助制度	10,000	0	10,000	0	10,000	申請0団体(0カウント)
	回数券購入補助制度	800,000	▲ 400,000	400,000	407,250	▲ 7,250	申請252名(4,640カウント)
	イベント事業補助制度	600,000	▲ 120,000	480,000	375,000	105,000	申請6団体(一般4団体、学校2団体)(1,224カウント)
②活性化事業		4,870,000	1,020,000	5,890,000	5,797,898	92,102	
	活性化協議会イベント等事業	3,010,000	▲ 1,340,000	1,670,000	1,645,037	24,963	沿線用保育園七夕飾り 赤い電車応援ポスター 復刻塗装列車イベントノベルティほか
	電車利用来訪者特典事業	300,000	1,630,000	1,930,000	1,887,504	42,496	よってりやあみたけ電車利用対象者ノベルティ でんしゃ旅販促物
	沿線活性化情報発信事業	1,530,000	750,000	2,280,000	2,265,357	14,643	散策きっぷPR(パンフレット等宣伝物 一式) のぼり旗作成 散策きっぷ協力店への精算 定期券利用啓発活動 かにさんくらぶ3月号広告掲載費 ほか
	他団体との交流	30,000	▲ 20,000	10,000	0	10,000	
事業費計		7,730,000	400,000	8,130,000	7,920,818	209,182	

監 査 報 告 書

名鉄広見線（新可児駅～御嵩駅）活性化協議会会計事務規程第6条の規定により、令和5年度会計決算について監査を実施し、証拠書類、帳簿等について監査したところ、適正に執行されていたことを認めます。

令和6年5月20日

監 事 御嵩町議会議長

大沢 まり子 

監 事 可児市議会議長

澤野 伸 

名鉄広見線（新可児駅～御嵩駅）活性化協議会
会 長 御嵩町長 渡辺 幸伸 様

令和6年度 名鉄広見線活性化協議会歳入歳出補正予算(第1号)(案)

【歳入の部】

(単位:千円)

歳入科目	当初予算額	補正額	予算現額	説明
1. 負担金	6,100	0	6,100	
2. 繰越金	1,000	▲ 374	626	令和5年度分繰越金(額確定)
3. 雑入	50	0	50	
合 計	7,150	▲ 374	6,776	

【歳出の部】

(単位:千円)

歳出科目	当初予算額	補正額	予算現額	説明
1. 旅費	60	0	60	
2. 会議費	15	0	15	
3. 事務費	300	0	300	
4. 事業費	6,755	▲ 374	6,381	
		【事業費内訳】 予算現額		
		①補助制度事業 2,460		
		②活性化事業 3,921		
5. 予備費	20	0	20	
合 計	7,150	▲ 374	6,776	

令和6年度 名鉄広見線活性化協議会歳入歳出補正予算(第1号)(案)

○事業費内訳

(単位:千円)

活 動 項 目		当初予算額	補正額	予算現額	備考
①補助制度事業		2,560	▲ 100	2,460	
	定期券通勤通学者応援制度	1,200	0	1,200	
	運転免許証自主返納者回数券購入補助制度	50	0	50	
	団体利用運賃補助制度	200	0	200	
	YAOバス団体利用運賃補助制度	10	0	10	
	回数券購入補助制度	600	0	600	
	イベント事業補助制度	500	▲ 100	400	申請状況に応じて減額
②活性化事業		4,195	▲ 274	3,921	
	活性化協議会イベント等事業	1,365	0	1,365	
	電車利用来訪者特典事業	500	▲ 64	436	事業状況に応じて減額
	沿線活性化情報発信事業	2,300	▲ 200	2,100	事業状況に応じて減額
	他団体との交流	30	▲ 10	20	事業状況に応じて減額
事業費計		6,755	▲ 374	6,381	

令和5年度-令和7年度事業計画一覧

各種事業は年度毎にOODAループを行うことにより見直しを図り、事業計画一覧は毎年度作成する。

OODAループとは、「観察/情報収集-状況判断/方針決定-意思決定-行動/改善」により日々変化する社会情勢や外的要因に柔軟に対応しながら事業を展開する手法のこと

No	事業名	※ 施策 主要 分類	実施主体						事業年度		
			3 市 町	議 会	教 育	商 工	観 光	住 民	R 5	R 6	R 7
1	名鉄広見線活性化地域連携観光PR事業	①	○	○	-	○	○	-	○	○	○
2	活性化協議会イベント等魅力アップ事業	①	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3	地域資源ブラッシュアップ・情報発信事業	①	○	○	○	○	○	○	○	○	○
4	インバウンド対応事業	①	-	-	○	○	○	-	○	○	○
5	戦国武将活用事業	①	○	○	○	○	○	○	○	○	○
6	電車利用来訪者特典事業	①	○	-	-	○	○	○	○	○	○
7	駅舎等活用・整備事業	①	○	-	-	○	○	-	○	○	○
8	イベント事業補助制度	①	○	-	○	○	○	○	○	○	○
9	高校の魅力向上・地域連携事業	①	○	-	○	○	○	-	○	○	○
10	利用プラスワン運動	②	○	○	○	○	○	○	○	○	○
11	ノーマイカー活動の実施	②	○	○	○	○	○	○	○	○	○
12	団体利用運賃補助制度	②	○	-	-	-	-	-	○	○	○
13	YAOバス等団体利用運賃補助制度	②	○	-	-	-	-	-	○	○	○
14	回数券購入補助制度	②	○	-	-	-	-	-	○	○	○
15	定期券通勤通学者応援制度	②	○	-	○	-	-	-	○	○	○
16	運転免許証自主返納者回数券購入補助制度	②	○	-	-	-	-	-	○	○	○
17	地域の魅力発信などを考える会の開催	③	○	-	○	○	○	○	○	○	○
18	楽しい交通環境教育（モビリティ・マネジメント教育）事業	③	○	-	○	-	-	-	○	○	○

※施策主要分類

①地域外からの利用を増加させる

⇒目標値：沿線地域の観光施設等の年間利用者数 110万人以上

②地域内の利用促進を図る

⇒目標値：回数券等のカウント数：12,250カウント以上

③地域にとって必要な社会インフラである認識を高める

⇒目標値：名鉄広見線が存在する価値を重要と思う人の割合 72.8%以上

令和6年度実施計画の取組状況報告について（令和6年7月末時点）

No	1	施策主要分類	①地域外からの利用を増加させる
事業名	名鉄広見線活性化地域連携観光PR事業		
実施主体	行政	議会	教育
	○	○	○
実施年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	○	○	○
取り組み内容	名鉄広見線活性化地域外(主に名古屋都市圏)で、既存の観光キャンペーン等を活用するとともに地域の観光等のチラシ配布、特産品の物販、企画きっぷのPR活動をおこなう。なお、実施主体単独での実施のほか、3市町行政間、3市町議会間、経済関係者同士の連携も視野に入れて活動する。 例：春・秋などの観光シーズン前に金山駅コンコースや名古屋駅などで実施、また、昇龍道プロジェクトを意識して中部国際空港での実施。 地域公共交通等を活用した観光資源の周遊ツアー等の実施や観光会社への提案も行う。		
進捗状況	【みたけ・可児散策きっぷに関すること】 ・名古屋鉄道（株）旅客営業部との共働により、4月1日～3月31日の期間で「みたけ・可児散策きっぷ」を販売している。きっぷの売り上げは7月末時点で計393枚であった。 ・5月12日「第16回名鉄でんしゃまつり」ではブース出展をし、「みたけ・可児散策きっぷ」付属イベントの宣伝を行うことができた。 ・散策きっぷを活用した付属イベントとして「広見線マイスターからの挑戦状」「伝説のキノコをさがせ」を7月1日から12月24日まで実施する。今年度は謎解きのコースを冊子タイプと、デジタルスタンプラリーのタイプと2コース作成した。7月末時点で、計376名参加があった。散策きっぷ購入者が参加できる常設型にすることで、今まで利用の少なかった小児の利用を促すと同時に家族や友達同士でより楽しくイベントに参加できるように案内している。 ・更なる参加者確保のため、上記付属イベントのチラシを配布する学校の中に愛知県江南市、岩倉市を加え、約7,000枚追加配布した。 ・名古屋鉄道130周年記念缶バッジラリーに参加予定。 ・「みたけ・可児散策きっぷ」協力店に御嵩町が発行するウォーキングマップ等のチラシやパンフレットを設置し、きっぷ利用者やお客様に対する周知を行った。 【でんしゃ旅に関すること】 ・昨年度にひきつづき、電車+宿泊がセットになった「でんしゃ旅」のプランに、鬼岩温泉の了山といわみ亭を加えていただいております、7月末時点で計31名の利用があった。		



みたけ・可児散策きっぷリーフレット春夏版

沿線なぞときゲームチラシ

No	2	施策主要分類	①地域外からの利用を増加させる			
事業名	活性化協議会イベント魅力アップ事業					
実施主体	行 政	議 会	教 育	商 工	観 光	住 民
	○	○	○	○	○	○
実施年度	令和 5 年度		令和 6 年度		令和 7 年度	
	○		○		○	
取り組み内容	活性協主体のイベント等をさらに進化させ、地域外からの利用者増加につなげる。そのために、ターゲットを絞った事業を展開し、イベント需要を探りつつ事業を分析・計画し、実施する。 沿線市町のイベントにおいて利用促進につながる提案をし、実現する。なお、提案するにあたり、それぞれの団体がどのように関われるのか、関わっていくことができるのかを検討し、各関係機関と相談したうえで、円滑な実施に結びつける。 周辺商店、地域住民、沿線高校と連携したイベント実施のほか、イベント事業補助制度（No11）を活用している団体との共催なども検討する。					
進捗状況	・「みたけ・可児散策きっぷ」を購入すると参加できる付属イベントについては、2コースとし、新たな参加者の確保とリピーターが生まれるよう企画している。 ・御嵩町の各保育園、幼稚園、可児市瀬田幼稚園の児童による広見線各駅の七夕飾りを実施（6月24日(月)～7月8日(月)）。参加した園児には名鉄から記念品が贈られた。550名が参加。 ・名鉄広見線電車応援ポスターを、可児市及び御嵩町内の小学校を対象に募集した。 ・2月3日（土）から中山道みたけ館で開催した「鉄道の思ひ出展」へ電車を利用して来訪される方を増やすため、4月1日から配布する記念品の切替を行った。さらに、5月13日のみたけの森まつり開催に合わせて来場された方には、ステッカーを配布した。2月3日～6月9日の総来場者数は、10,368名である。 ・沿線の魅力を再発見するために7月1日から3年ぶりとなるフォトコンテスト「名鉄広見線でんしゃフォトコンテスト2024」の募集を開始した。  名鉄広見線でんしゃフォトコンテスト2024					

No	3	施策主要分類	①地域外からの利用を増加させる			
事業名	地域資源ブラッシュアップ・情報発信事業					
実施主体	行 政	議 会	教 育	商 工	観 光	住 民
	○	○	○	○	○	○
実施年度	令和 5 年度		令和 6 年度		令和 7 年度	
	○		○		○	
取り組み内容	3市町の観光資源を磨き上げ、魅力度を向上し、地域外からの来訪を促進する。 観光資源やイベント等のPRなどの情報発信・宣伝強化を図る。 <観光資源> 可児市：ぎふワールド・ローズガーデン、明智長山城跡などの戦国史跡、美濃桃山陶の聖地、土田御前、サヨリめしなど 御嵩町：鬼岩公園、中山道御嶽宿・伏見宿、願興寺、愚溪寺、みたけの森、蟹葉師祭礼、御嵩城址などの史跡、南山公園、みたけのええもんなど 八百津町：杉原千畝記念館、五宝滝、旧八百津発電所、八百津だんじり祭、栗きんとんなど <発信方法> フリーペーパー、観光情報雑誌（るるぶ等）など広域情報誌を活用する。 その他、ホームページ、SNS、ポスター、チラシ、ウォーキングマップ、幟旗などを使い情報発信・啓発活動を実施する。 既存のものがあれば、マイナーチェンジし内容をブラッシュアップする。					
進捗状況	【御嵩町】 ・ 8 月 名鉄広見線活性化ニュース第89号を発行した。 ・ ららマガジン（地域情報誌）に、名鉄広見線活性化協議会に関する内容を2ページ分、夏号・秋号・冬号で掲載予定である。 ・ 4月7日（日）御嵩薬師祭礼を開催し、約3,000人来場 ・ 5月12日（日）第41回みたけの森まつりを開催し、約800人来場 ・ 10月19日（土）第27回よつりやあみたけ～夢いろ街道宿場まつり～開催予定 ・ 11月2日（土）中山道往来開催予定 ・ 11月24日（日）わいわい館マルシェ開催予定 【可児市】 ・ 9月1日にバンテリンドーム ナゴヤでの可児市スポンサーゲーム「住みごこち一番・可児市デー」において、パネル展示やノベルティ配布で可児の魅力を発信。 ・ 9月14日に岐阜メモリアルセンター長良川競技場でのFC岐阜「可児市ホームタウンデー」において、可児市のPRブースの設置などを通じて魅力を発信します。 【八百津町】 ・ 人道の丘公園内にハヤブサミュージアムを開設し、テレビドラマ「ハヤブサ消防団」のドラマセットや生原稿を展示している。なお、令和6年度は施設の増設をしており、今後はハヤブサミュージアムを八百津町の情報発信施設として運用する予定。 ・ 丸山ダム管理支所や丸山ダム展望台・まるっとテラスからは、建設中の新丸山ダムを眺望できるスポットとして解放している。					

No	4	施策主要分類	①地域外からの利用を増加させる			
事業名	インバウンド対応事業					
実施主体	行 政	議 会	教 育	商 工	観 光	住 民
			○	○	○	
実施年度	令和 5 年度		令和 6 年度		令和 7 年度	
	○		○		○	
取り組み内容	海外からの来訪者に対して地域の魅力を伝えるおもてなしができる人材を育成するために講座を開催する。 観光PR用にパンフレット作成時に併せて英語版の作成や、外国人観光客向けの沿線観光アプリ等を作成する。 来訪者が沿線の魅力や観光情報等を調べることができる多言語表記のアプリ開発をするなど、デジタル技術活用による観光誘客を促す。					
進捗状況	・引き続き「戦国武将ゆかり地ウォーキングマップ」の英語版を駅周辺施設に配布。 ・駅周辺に英語の観光マップを置いている。					

No	5	施策主要分類	①地域外からの利用を増加させる			
事業名	戦国武将活用事業					
実施主体	行 政	議 会	教 育	商 工	観 光	住 民
	○	○	○	○	○	○
実施年度	令和 5 年度		令和 6 年度		令和 7 年度	
	○		○		○	
取り組み内容	NHK大河ドラマ「どうする家康」の放送など、今後も戦国武将が活躍する大河ドラマの放送に備え、沿線地域の戦国武将の魅力を磨き上げる。 地域と連携し、電車を活用したイベント事業に戦国武将を関連付けるなど、多角的な集客を検討する。					
進捗状況	【御嵩町】 ・「戦国武将ゆかりの地ウォーキングマップ」の内容をマイナーチェンジし、3,000部増刷した。 ・5月12日でんしゃまつり、5月13日にみたけの森まつりに合わせてステッカーを配布後、そのステッカーをもって鉄道の思ひ出展へ来場された方に、戦国武将の詰め合わせノベルティセットを約100名にお渡しした。 【可児市】 ・豊臣秀吉と、徳川家康・織田信雄連合軍とが戦った「小牧・長久手の戦い」にゆかりのある愛知県の7市と同盟を結び（令和4年1月加盟）、連携・協力して可児市の山城をPRしていく。 ・12月7日、8日に可児市の山城の魅力をPRする「山城に行こう！2024」を開催する。					

No	6	施策主要分類	①地域外からの利用を増加させる			
事業名	電車利用来訪者特典事業					
実施主体	行 政	議 会	教 育	商 工	観 光	住 民
	○			○	○	○
実施年度	令和 5 年度		令和 6 年度		令和 7 年度	
	○		○		○	
取り組み内容	広見線利用来訪者に対して、地域限定のプレミア感のある特典を付けるなどして来訪を呼び掛ける。また、イベント等の案内には、名鉄広見線利用によるアクセスを最優先に掲載する。 例：イベント実施時には、電車で来ていただいた方に限定ノベルティ等を配布する。					
進捗状況	・ 2月3日（土）から中山道みたけ館で開催をした「鉄道の思ひ出展」へ電車を利用して来訪される方を増やすため、来場された方への記念品配布。散策きっぷ購入して来場された方には別途記念品をお渡しした。2月3日～6月9日までの来場記念品は、4,118個配布、散策きっぷを購入した方への特別記念品は、595個配布、総来場者数は、10,368名であった。 ・ 5月13日（日）には、みたけの森まつりに合わせて電車で来られた方、先着300名に「鉄道の思ひ出展」オリジナルステッカーを配布した。 ・ 10月19日（土）によってりやあみたけ～夢いろ街道宿場まつり～にて指定の時間帯に電車にて来訪された方先着300名に、活性化協議会オリジナルグッズを配布予定である。  ～6月9日 来場記念品  ～6月9日 散策きっぷ購入者記念品  5月12日配布ステッカー					

No	7	施策主要分類		①地域外からの利用を増加させる		
事業名	駅舎等活用・整備事業					
実施主体	行 政	議 会	教 育	商 工	観 光	住 民
	○			○	○	
実施年度	令和 5 年度		令和 6 年度		令和 7 年度	
	○		○		○	
取り組み内容	御嵩駅観光案内所にて特産品販売を行ったり、新可児駅前の可児市子育て健康プラザmano（マーノ）と連携を図っていくなど、駅舎および駅周辺施設を活用し、賑わいを創出する。 駅での貸出レンタル自転車を利用してもらい、名鉄広見線利用観光客に向けてPRを行い、駅を拠点とした観光に活用していく。 散策きっぷの販売において、子連れの誘客にも注力することから、子ども用の貸出レンタル自転車を配備するなど客層を広げる取組を考える。 駅舎及び駅周辺の駐輪場・駐車場の整備を検討し、駅自体の魅力向上や利便性の向上につなげる。					
進捗状況	・「みたけ・可児散策きっぷ」において、「選べるプレゼント」にレンタサイクルの割引サービスを追加し利用を促している。（No.1関連） 【御嵩町】 ・御嵩駅舎の御嵩町観光案内所で特産品の販売をはじめ、品目の充実を進めている。 ・御嵩駅に設置しているレンタサイクル（有料）について、7月末時点で34名の利用があった。 ・現在観光案内所機能を持つ御嵩駅舎について、御嶽宿わいわい館などとの役割分担を明確にしながら、新たな活用方針を検討していく。					

No	8	施策主要分類		①地域外からの利用を増加させる		
事業名	イベント事業補助制度					
実施主体	行 政	議 会	教 育	商 工	観 光	住 民
	○		○	○	○	○
実施年度	令和 5 年度		令和 6 年度		令和 7 年度	
	○		○		○	
取り組み内容	名鉄広見線の利用につながるものや利用を呼びかけるもの、または、名鉄広見線を題材としたイベントを補助する。 高校生を主体とする場合：補助率10分の10（限度額10万円） 学校教育関係の組織を主体（高校を除く）とする場合：補助率4分の3（限度額9万円） 経済団体、住民団体等を主体とする場合：補助率3分の2（限度額6万円） ■目標とする利用者数目安 1,000名/年度					
進捗状況	最終報告時に記載いたします。					

No	9（1／3）	施策主要分類	①地域外からの利用を増加させる			
事業名	高校の魅力向上・地域連携事業					
実施主体	行 政	議 会	教 育	商 工	観 光	住 民
	○		○	○	○	
実施年度	令和5年度		令和6年度		令和7年度	
	○		○		○	
取り組み内容	学校の魅力と地域とのつながりを向上するため、高校の取り組みや魅力、部活動の成果などを積極的に地域へ発信するとともに、地域のイベントに参加したり、ボランティアとして協力する。 駅舎や駅近くの公共施設を活用して高校の活動をPRする。 生徒の電車利用の機会を増やせるような取組を計画する。					
進捗状況	【東濃実業高校】 ・東濃実業高校簿記会計類型の生徒の課題研究として、名鉄を含めた地域公共交通に関する利用促進やPRをテーマに事業を進めている。 ・可茂地区高校フェアに参加予定。 ・名鉄広見線を利用して通学が可能であるエリアへの本校進学PR活動の実施。 ・御嵩町青少年の主張大会に参加（6月15日） ・伏見地区夏祭り出店6名参加(商業科：東実ゼリーほか販売)（7月27日） ・伏見地区夏祭りボランティア35名参加 ・「地域の担い手育成総合戦略事業」（岐阜県教育委員会）の取組み。（令和6年度より5年間） ・オープンキャンパス（7月25・26日）の参加に際し、中学生とその保護者に電車利用を推奨した。 ・中学生1日入学（10月3日）の参加に際し、中学生とその保護者に電車利用を推奨した。 (商業科) ・地域の企業等と協働して商品開発に取り組んだ。開発した商品を、地域のイベント等に出店して販売。 ・開発した商品を11月に校内で販売。12月に正門から玄関前でドライブスルー・ウォークスルーで販売。 ・「宿の市」(みたまち宿の市実行委員会主催)への出店。地域の企業等と協働して開発した商品の販売(予定) ・みたけの森まつり（御嵩町主催）に出店。会場ボランティアにも参加した。（5月12日） ・上之郷中学校と茶摘み（5月30日） ・願興寺で毎月開催されている「金の御朱印めぐり」にボランティアとして参加。 ・「アニフェス＆城のあずまるしえ」（御嵩城址公園）に出店。会場ボランティアとしても参加した。（6月15日） ・御嶽宿わいわい館主催の「御嶽宿わいわい館マルシェ」に出店。販売と会場ボランティアを実施する。(予定) ・岐阜県高等学校商業達人カップ(岐阜市内の商業施設で開催)で地元企業の商品を販売する。（12月26日予定） ・岐阜県高等学校生徒商業研究発表大会に参加。 ・地元企業との商品開発。 ・東濃実業高校簿記会計類型の生徒の課題研究として、名鉄を含めた地域公共交通に関する利用促進やPRをテーマに事業を考案中。 ・「御嵩町環境フェア」に参加予定。本校商業科の環境への取り組みを発表する。(予定) ・ヘルプマーク普及啓発活動として兼山小学校を訪問（7月16日）					

No	9（2／3）	施策主要分類	①地域外からの利用を増加させる			
事業名	高校の魅力向上・地域連携事業					
実施主体	行 政	議 会	教 育	商 工	観 光	住 民
	○		○	○	○	
実施年度	令和 5 年度		令和 6 年度		令和 7 年度	
	○		○		○	
取り組み内容	学校の魅力と地域とのつながりを向上するため、高校の取り組みや魅力、部活動の成果などを積極的に地域へ発信するとともに、地域のイベントに参加したり、ボランティアとして協力する。 駅舎や駅近くの公共施設を活用して高校の活動を P R する。 生徒の電車利用の機会を増やせるような取組を計画する。					
進捗状況	【東濃実業高校】 （生活デザイン科） ・御嵩町 保健センターによる食育講座（6/12） 調理実習（10/9） ・町内菓子店主（長春堂）を招いた外部講師講習会（6/17） ・伏見小学校 1 年生 水を使った遊びの交流（7/5） ・共和中学校 2 年生 ミシン講座（7/5, 7/10） ・御嵩町伏見地区防災士による講演会を実施（7/10） ・「まるっと願興寺 DAY」に3年生保育類型選択生徒が参加。地元の昔話の紙芝居を披露、子どもの遊びを指導（8/18） ・御嵩町「ひだまりカフェ」（認知症予防）へボランティア参加（8/14） ・御嵩町「給食センター」食育講座（9/9） ・伏見小学校 5 年生 ミシン講座（9/20） ・枕カバーを製作し、町内の老人ホームへプレゼント（9月下旬） ・伏見小学校 5 年生 味噌汁を作ろう（10/2, 10/4） ・「アニフェス＆城のあずまるしえ」（御嵩城址公園）でファッションショー（10/5） ・「みたけ華ずしの会」の講師を招いて講習会（10/7） ・御嵩町「みたけんぴくく」参加予定（10/12） ・上之郷小学校 ポップコーンを作ろう（11/27） ・御嵩町図書館での読み聞かせボランティア 参加予定（MSリーダーズ） ・挨拶運動（月日（）・月日（）・月日（）） ・協力駐車場（伏見公民館他）の清掃・マナーを守って利用できているか確認（予定） ・秋の全国交通安全運動の期間に、地域の方と一緒に交通事故防止の啓発運動（予定） ・年末の清掃活動として、学校周辺のごみ拾い。（予定） （吹奏楽部） ・「第 2 6 回よってりやあみたけ夢いろ街道宿場まつり」で演奏を披露。（予定） ・「御嵩町音楽祭」に出演。（予定） （箏曲部） ・ラスバ御嵩演奏会 ・「御嵩町音楽祭」に出演。（予定）					

No	9（3／3）	施策主要分類	①地域外からの利用を増加させる			
事業名	高校の魅力向上・地域連携事業					
実施主体	行 政	議 会	教 育	商 工	観 光	住 民
	○		○	○	○	
実施年度	令和5年度		令和6年度		令和7年度	
	○		○		○	
取り組み内容	学校の魅力と地域とのつながりを向上するため、高校の取り組みや魅力、部活動の成果などを積極的に地域へ発信するとともに、地域のイベントに参加したり、ボランティアとして協力する。 駅舎や駅近くの公共施設を活用して高校の活動をPRする。 生徒の電車利用の機会を増やせるような取組を計画する。					
進捗状況	【東濃高校】 5/17：MSリーダーズ活動御嵩町クリーン大作戦開催。 - 御嵩駅周辺及び通学路等の清掃活動を通じて、御嵩町への愛着をより深めることを目指した。 - 地域住民と挨拶を交わし、交流を深めることにつながった。生徒41名とPTA役員が参加。 6/10：上之郷中学校との交流事業を実施。 - 中学校英語ボランティア訪問（本校2年次生9名）として、授業に参加。 6/15：御嵩町「少年の主張大会」が中公民館で開催。 - 本校3年次生1名が特別参加し、発表は多くの人の心に響き、「特別賞」を受賞した。 7/24：「小学生 英語サマーワークショップ」にボランティア参加。 - 御嵩町教育委員会が主催した事業に小学生27名が参加し、外国につながる本校生徒3名と一緒にレクリエーションを行った。 7/10～17：御嵩町が実施する「高校生の食育事業」に参加。 - フードデザイン選択者3年次生10名が、町保健センター管理栄養士、町食生活改善推進協議会の方々4名から手軽に作ることの喜びを感じるとともに、食事の大切さについて学んだ。 7/12～18：令和6年度広報用の「学校案内」冊子を近隣中学校（本校在籍生徒出身校含む）33校へ持参で配付。 7/19：「防犯講話」全校生徒に向けて実施。 - 岐阜県警察本部少年課から少年育成支援官に来校いただき、インターネット犯罪や薬物犯罪について、夏季休業を前に生徒が事件・事故に巻き込まれたり、悩みや不安を抱え込んだりしないためのアドバイスを受けた。 7/22：「保育園実習」を実施。 - 生活類型の「保育基礎」選択者3年次生7名が、御嵩保育園にて保育園実習を行い、教室では味わえない「学び」の機会を通じて、生徒たちの成長が感じられた。 通年：「地域づくり類型」（本年度選択者2年次生8名、3年次生8名）の授業において、年間を通して歴史・産業・自然・観光などのテーマに沿ったフィールドワーク・調べ学習を行っている（1月に学習報告会を行う予定）。また、「ものづくり類型」（本年度選択者3年次生6名）の授業においても御嵩町役場企画課・まちづくり課の協力を得て地元企業で体験実習を行っている。 その他：中学校生徒及び保護者対象の学校説明会等に参加（向陽中学校、蘇南中学校、上之郷中学校、共和中学校、川辺中学校、美濃加茂市教育委員会、可児市教育委員会） 中学校PTA家庭教育学級高校見学会で来校（蘇南中学校、向陽中学校、八百津東部中学校） 【八百津高校】 4月：八百津祭りに運動系の部活動の部員と有志が山車のひき手として参加した。 4月：地元企業での企業実習（デュアルシステム）開講式を協力企業の代表と保護者を招いて実施した。 6月：生徒及び保護者対象の中学校での高校説明会に参加。（上之郷中、共和中） 7月：中学生体験入学を実施。					

No	10	施策主要分類		②地域内の利用促進を図る		
事業名	利用プラスワン運動					
実施主体	行 政	議 会	教 育	商 工	観 光	住 民
	○	○	○	○	○	○
実施年度	令和 5 年度		令和 6 年度		令和 7 年度	
	○		○		○	
取り組み内容	前年度より 1 回でも多く名鉄広見線を利用する運動を展開する。 前年度名鉄広見線を利用した人は、前年度の回数より 1 回でも多く利用する。 前年度名鉄広見線を利用した回数が 0 回の人も、1 回は利用する。 既存の行事、イベント、取り組みに、名鉄広見線の乗車をする内容を入れたり、増やす。 例) 地域の遠足や学習、おでかけに、乗車体験や経路に名鉄広見線を入れる。					
進捗状況	【御嵩町】 ・利用促進のため、各市町が運行する自主運行バス等の広告枠を活用し、通勤・通学定期券や協議会の定期券購入補助制度の周知ポスターを掲出している。 ・工業団地へのアクセス案は引き続き検討していく。 【八百津町】 ・運転免許証を自主返納された方へ、YAOバス（若しくは、やおまる東部・西部の回数券との選択制）の回数券のプレゼントを実施し、名鉄広見線の利用へつなげる。					

No	11	施策主要分類		②地域内の利用促進を図る		
事業名	ノーマイカー活動の実施					
実施主体	行 政	議 会	教 育	商 工	観 光	住 民
	○	○	○	○	○	○
実施年度	令和 5 年度		令和 6 年度		令和 7 年度	
	○		○		○	
取り組み内容	3 市町の職員又は教職員は、これまでどおり月に 1 回のノーマイカーデーの実施及び出張の際に公共交通機関を利用する。・議会は、公務で来庁する場合にノーマイカーデー実施に努める。・高校生に鉄道利用を促す。また、親の送迎により通学している生徒や雨の日に送迎してもらう人は、月に 1 回はノーマイカーデー実施に努める。					
進捗状況	【御嵩町】 ・毎月第 2 水曜日と第 3 金曜日にノーマイカーデーを実施している。また、10 月の第 2 水曜日から 1 週間ノーマイカー重点週間を実施の予定。御嵩町の職員に向けても毎月掲示版で案内している。 ・研修・出張時等の際にも可能な限り名鉄広見線を利用している。 ・エコ通勤優良事業所認証 登録証（10 年以上継続） 【東濃高校】 ・オープンキャンパス（7/29・30）の参加にあたって、中学生（137 名）とその保護者（79 名）に電車利用の推奨を行った。					

No	12	施策主要分類		②地域内の利用促進を図る		
事業名	団体利用運賃補助制度					
実施主体	行 政	議 会	教 育	商 工	観 光	住 民
	○					
実施年度	令和 5 年度		令和 6 年度		令和 7 年度	
	○		○		○	
取り組み内容	5名以上を団体とし、広見線を利用された団体に利用運賃の一部を補助する。（一般団体、学生団体等） 補助対象区間は西可児駅～御嵩駅間を含む区間 ・補助率は補助対象区間運賃の2分の1 ■目標とする利用者数目安 4,000カット／年度					
進捗状況	最終報告時に記載いたします。					

No	13	施策主要分類		②地域内の利用促進を図る		
事業名	YAOバス等団体利用運賃補助制度					
実施主体	行 政	議 会	教 育	商 工	観 光	住 民
	○					
実施年度	令和 5 年度		令和 6 年度		令和 7 年度	
	○		○		○	
取り組み内容	名鉄広見線を利用する 5 名以上の団体で、YAOバス利用運賃の一部を補助する。（一般団体、学生団体等） 補助対象区間は明智駅～八百津町FC間 ・補助率は補助対象区間運賃の30% ■目標とする利用者数目安 150カット／年度・上記のほか、2次交通（コミュニティバス等）との乗換補助も検討する。					
進捗状況	最終報告時に記載いたします。					

No	14	施策主要分類		②地域内の利用促進を図る		
事業名	回数券購入補助制度					
実施主体	行 政	議 会	教 育	商 工	観 光	住 民
	○					
実施年度	令和 5 年度		令和 6 年度		令和 7 年度	
	○		○		○	
取り組み内容	名鉄広見線を含む回数券を購入した費用の一部を補助する。 補助対象区間は新可児駅～御嵩駅間を含む区間 対象となる券：通学用割引回数券、身体障害者割引回数券、知的障害者割引回数券、広見線回数きっぷ10（個人購入のみ受付） 補助率は回数券購入費用の3分の1 ■目標とする利用者数目安 7,000人/年度					
進捗状況	最終報告時に記載いたします。					

No	15	施策主要分類		②地域内の利用促進を図る		
事業名	定期券通勤通学者応援制度					
実施主体	行 政	議 会	教 育	商 工	観 光	住 民
	○		○			
実施年度	令和 5 年度		令和 6 年度		令和 7 年度	
	○		○		○	
取り組み内容	通勤・通学定期の継続を促進するため同定期を購入し通勤・通学している者に商品券を進呈する 補助対象区間は新可児駅～御嵩駅間を含む区間 商品券額面は定期券利用月数による 通勤及び通学：1か月500円分、3か月1000円分、6か月2,000円分					
進捗状況	電子申請での受付も開始。名鉄広見線沿線高校等に電子申請開始のチラシの配布。7月末時点で電子申請を利用して補助を申請された人数は、599名。 名鉄広見線定期券補助の電子申請が始まりました 電子申請にすると以下 必要なし ①面倒な書類の記入 ②定期券のコピー ③郵送や窓口提出の手間 ※書面による申請も引き続きご利用いただけます 定期券の写真を撮って、二次元コードにアクセス。 必要事項を入力いただくと申請完了です。 詳細は御嵩町HP名鉄広見線活性化協議会補助事業ページにて ←申請二次元コードはこちらから下記のように検索いただくとホームページからも電子申請フォームにアクセスできます。 名鉄広見線活性化協議会 補助事業 名鉄広見線活性化協議会(御嵩町企画課内) 0574-67-2111					

No	16	施策主要分類		②地域内の利用促進を図る		
事業名	運転免許証自主返納者回数券購入制度補助					
実施主体	行 政	議 会	教 育	商 工	観 光	住 民
	○					
実施年度	令和 5 年度		令和 6 年度		令和 7 年度	
	○		○		○	
取り組み内容	高齢等の理由により運転免許証を自主的に返納された人が回数券を購入した場合に購入費用の一部を補助する 補助対象区間は新可児駅～御嵩駅間を含む区間 返納から1年以内の購入について1回申請限り、3組（1組10枚）以内、補助率10/10 ■目標とする利用者数目安 100名/年度					
進捗状況	最終報告時に記載いたします。					

No	17	施策主要分類		③地域にとって必要な社会インフラである認識を高める		
事業名	地域の魅力発信などを考える会の開催					
実施主体	行 政	議 会	教 育	商 工	観 光	住 民
	○		○	○	○	○
実施年度	令和 5 年度		令和 6 年度		令和 7 年度	
	○		○		○	
取り組み内容	3市町の活性化を図るため、利用促進大会等を開催し、地域全体の魅力を向上させる方策や名鉄広見線に関する事など、地域を盛り上げる事について語り合う。 電車を利用した遠足などテーマを決めて、沿線の住民や高校生とその保護者または高齢者などの多くの方に参加してもらおうワークショップや会を開催する。 地域の課題として「名鉄広見線の活性化」を題材として地域課題解決型キャリア教育を行う。					
進捗状況	【御嵩町】 ・地域住民が主体となって活動している「名鉄広見線を守ろう会」では、コロナ禍により活動を制限されていたものの、「電車おでかけイベント」を令和5年度から復活再開し、隔月でお城めぐりの企画・実施をしている（名古屋城、岐阜城等）。活性化協議会ではチラシ配布補助や、防災無線の放送などサポートを行っている。団体利用として毎回約30名が名鉄広見線を利用している。 ・駅周辺の活気づくりのため、住民等をまきこんだ取組を考案し進める。					

No	18	施策主要分類	③地域にとって必要な社会インフラである認識を高める			
事業名	楽しい交通環境教育（モビリティ・マネジメント教育）事業					
実施主体	行 政	議 会	教 育	商 工	観 光	住 民
	○		○			
実施年度	令和 5 年度		令和 6 年度		令和 7 年度	
	○		○		○	
取り組み内容	学校の学習にて、自分たちの移動手段を「人や社会、環境にやさしい」という観点から見直し、改善していくために自発的な行動を取れるような人間を育成することを目指した交通環境教育を実施する。 名鉄広見線とバスとの乗り換え乗車体験イベント等を実施する。鉄道の魅力、乗り方、マナーを教育する。					
進捗状況	【御嵩町】 ・伏見小学校 5 年生に向けて出張授業（50名）を行った。名鉄広見線活性化協議会では、活性協の取り組みや、公共交通について話を行った。 ・御嵩町環境フェアにて公共交通についてのパネル展示等を行う予定である。					

(正)
令和6年度 名鉄広見線活性化協議会歳入歳出予算

【歳入の部】

(単位:千円)

歳入科目	R6当初予算額	R5当初予算額	比較	説 明
1. 負担金	6,100	6,100	0	御嵩町 3,600千円 可児市 2,500千円
2. 繰越金	1,000	2,000	▲ 1,000	※R5予算執行状況を踏まえた減額
3. 雑入	50	50	0	利息等
合 計	7,150	8,150	▲ 1,000	

【歳出の部】

(単位:千円)

歳出科目	R6当初予算額	R5当初予算額	比較	説 明
1. 旅費	60	80	▲ 20	費用弁償 1,500*15人*2回 職員旅費(会計年度任用職員含む)
2. 会議費	15	20	▲ 5	お茶代 160円*35本*2回
3. 事務費	300	300	0	郵便料、振込手数料 ほか
4. 事業費	6,755	7,730	▲ 975	事業内訳 (次頁予算配分表参照) ①補助制度事業 2,560千円 ②活性化事業 4,195千円
5. 予備費	20	20	0	
合 計	7,150	8,150	▲ 1,000	

名鉄利用促進策を効果的・効率的に実施していくため、名鉄広見線活性化協議会事務局に会計年度任用職員の名鉄利用推進員を置く。

ただし、身分としては御嵩町にて雇用し、御嵩町の一般会計予算にて計上する。

(単位:千円)

支出科目	予算額	説 明
報酬	1,823	報酬
期末手当	685	期末手当、勤勉手当
共済費	448	社会保険、雇用保険、職員共済組合等負担金
旅費	94	費用弁償
合計	3,050	

※各市町の当初予算成立をもって確定します。

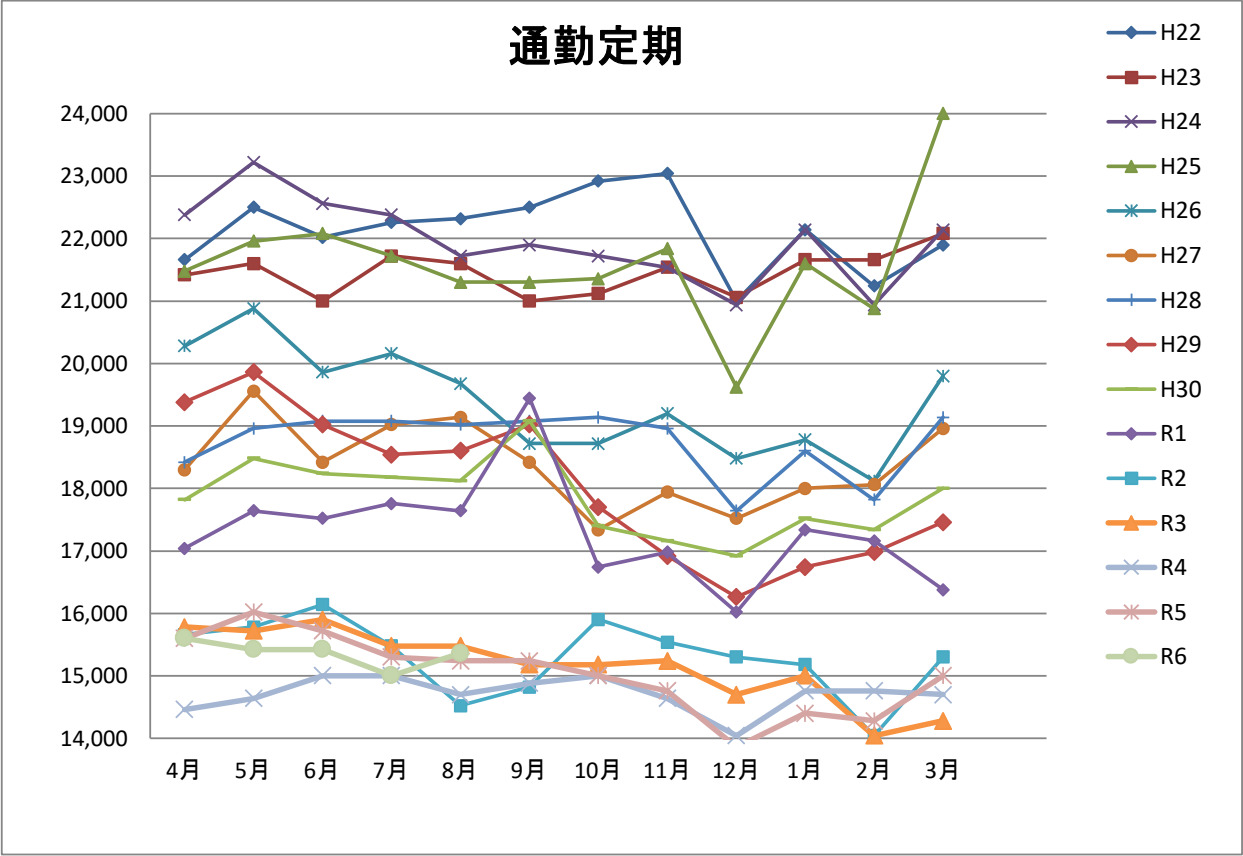
(正)
令和6年度 名鉄広見線活性化協議会歳入歳出予算

○事業費内訳

(単位:千円)

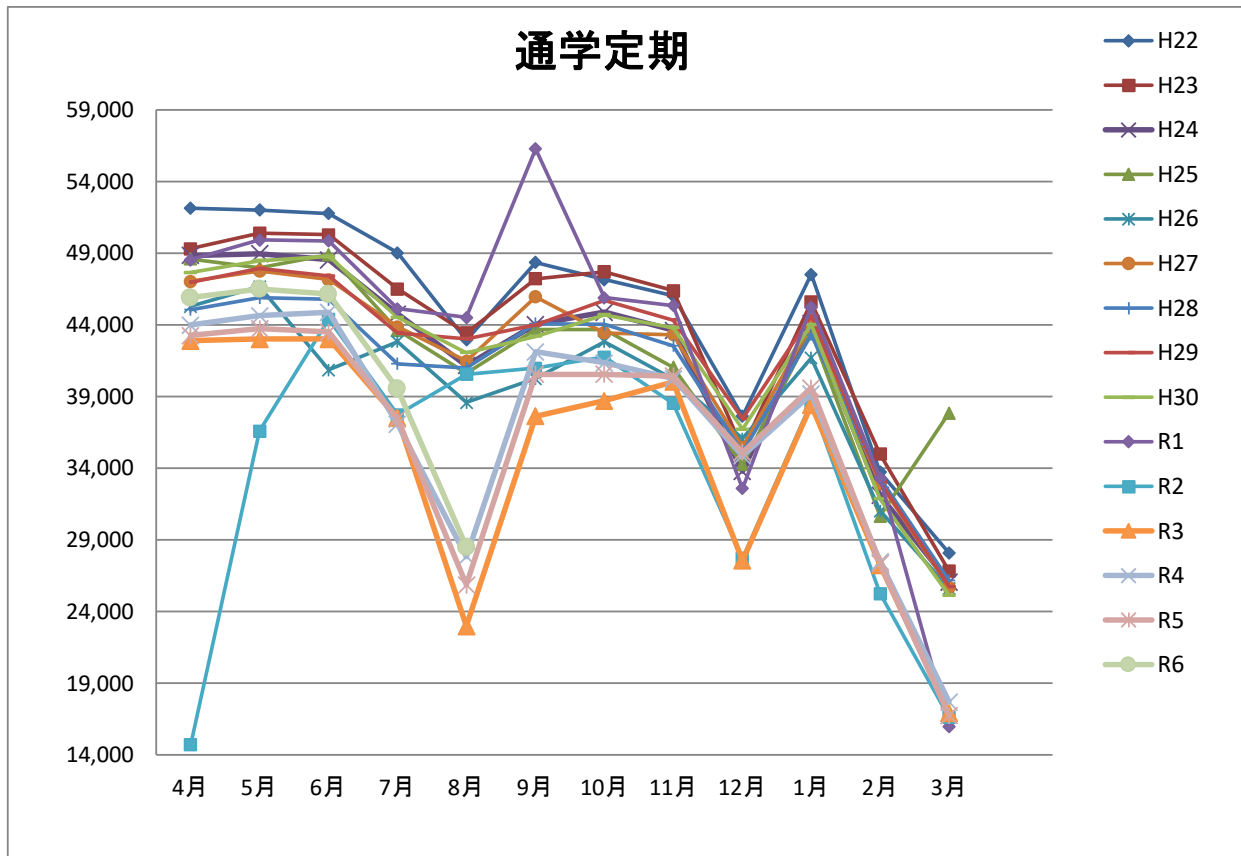
活 動 項 目		R6当初予算額	R5当初予算額	比較	説 明
①補助制度事業		2,560	2,860	▲ 300	
	定期券通勤通学者応援制度	1,200	1,100	100	※申請状況の実態に合わせた増額
	運転免許証自主返納者 回数券購入補助制度	50	50	0	
	団体利用運賃補助制度	200	300	▲ 100	※申請状況の実態に合わせた減額
	YAOバス団体利用運賃 補助制度	10	10	0	
	回数券購入補助制度	600	800	▲ 200	※申請状況の実態に合わせた減額
	イベント事業補助制度	500	600	▲ 100	※申請状況の実態に合わせた減額
②活性化事業		4,195	4,870	▲ 675	
	活性化協議会イベント等事業	1,365	3,010	▲ 1,645	※事業内容精査による減額
	電車利用来訪者特典事業	500	300	200	※事業内容精査による増額
	沿線活性化情報発信事業	2,300	1,530	770	※事業内容精査による増額
	他団体との交流	30	30	0	
事業費計		6,755	7,730	▲ 975	

【通勤定期利用状況】



通勤	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
H22	21,660	22,500	22,020	22,260	22,320	22,500	22,920	23,040	21,000	22,140	21,240	21,900	265,500
H23	21,420	21,600	21,000	21,720	21,600	21,000	21,120	21,540	21,060	21,660	21,660	22,080	257,460
H24	22,380	23,220	22,560	22,380	21,720	21,900	21,720	21,540	20,940	22,140	20,940	22,140	263,580
H25	21,480	21,960	22,080	21,720	21,300	21,300	21,360	21,840	19,620	21,600	20,880	24,000	259,140
H26	20,280	20,880	19,860	20,160	19,680	18,720	18,720	19,200	18,480	18,780	18,120	19,800	232,680
H27	18,300	19,560	18,420	19,020	19,140	18,420	17,340	17,940	17,520	18,000	18,060	18,960	220,680
H28	18,420	18,960	19,080	19,080	19,020	19,080	19,140	18,960	17,640	18,600	17,820	19,140	224,940
H29	19,380	19,860	19,020	18,540	18,600	19,020	17,700	16,920	16,260	16,740	16,980	17,460	216,480
H30	17,820	18,480	18,240	18,180	18,120	19,080	17,400	17,160	16,920	17,520	17,340	18,000	214,260
R1	17,040	17,640	17,520	17,760	17,640	19,440	16,740	16,980	16,020	17,340	17,160	16,380	207,660
R2	15,660	15,780	16,140	15,480	14,520	14,820	15,900	15,540	15,300	15,180	14,040	15,300	183,660
R3	15,780	15,720	15,900	15,480	15,480	15,180	15,180	15,240	14,700	15,000	14,040	14,280	181,980
R4	14,460	14,640	15,000	15,000	14,700	14,880	15,000	14,640	14,040	14,760	14,760	14,700	176,580
R5	15,600	16,020	15,720	15,300	15,240	15,240	15,000	14,760	13,860	14,400	14,280	15,000	180,420
R6	15,600	15,420	15,420	15,000	15,360								
H30年比	87.5%	83.4%	84.5%	82.5%	84.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
R1年比	91.5%	87.4%	88.0%	84.5%	87.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
前年比	100.0%	96.3%	98.1%	98.0%	100.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

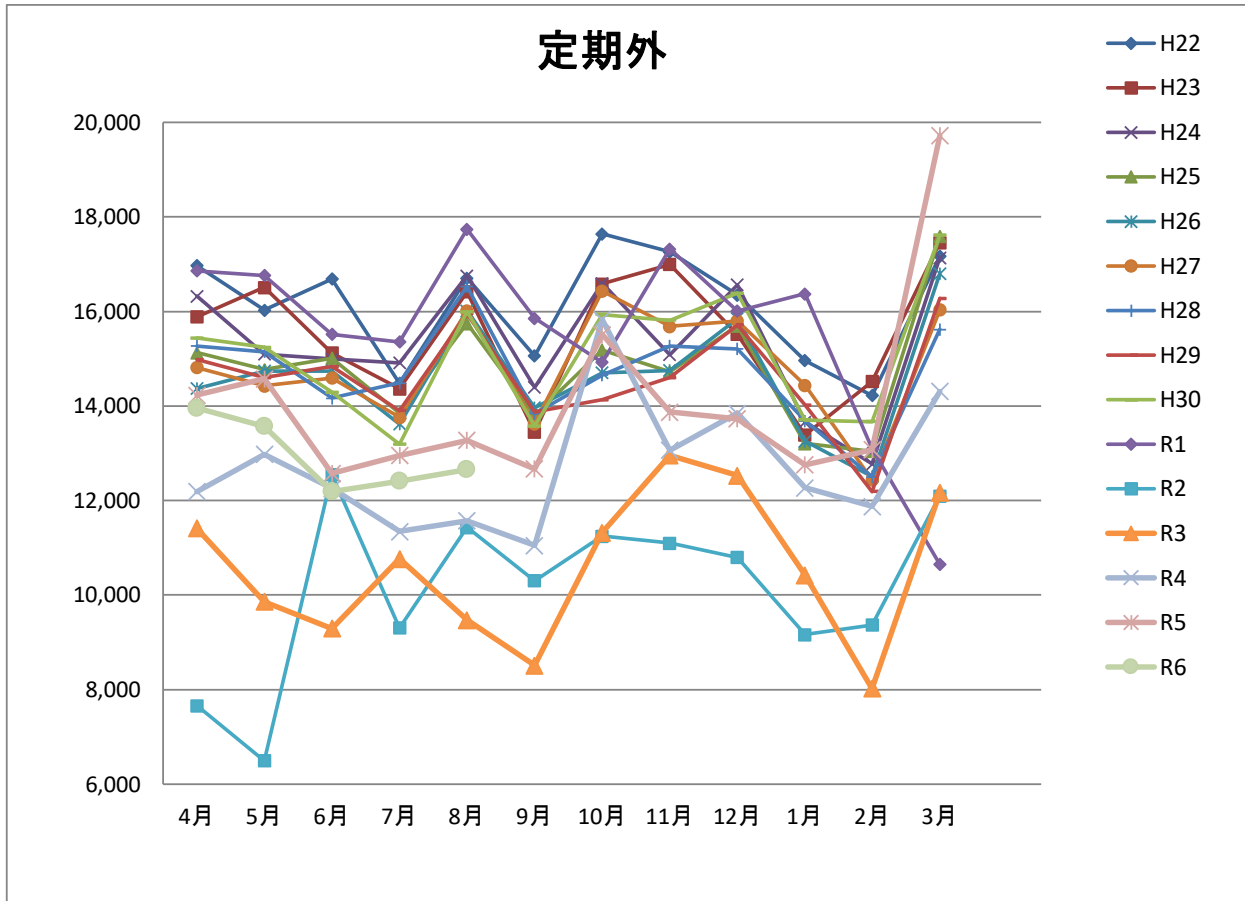
【通学定期利用状況】



通学	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
H22	52,140	52,020	51,780	49,020	42,960	48,360	47,160	46,020	37,620	47,520	33,720	28,080	536,400
H23	49,320	50,400	50,280	46,500	43,440	47,220	47,700	46,380	35,340	45,600	34,980	26,820	523,980
H24	48,840	48,960	48,540	44,760	41,160	44,040	44,880	43,620	33,780	44,100	32,100	26,040	500,820
H25	48,600	48,000	48,900	43,620	40,620	43,680	43,680	41,040	34,260	43,500	30,660	37,860	504,420
H26	45,300	46,680	40,860	42,840	38,580	40,260	42,840	40,200	36,060	41,700	31,020	25,620	471,960
H27	47,040	47,760	47,160	43,860	41,460	45,960	43,440	43,320	35,460	43,980	32,940	25,680	498,060
H28	45,060	45,900	45,780	41,280	40,980	44,100	44,040	42,540	35,100	43,320	33,300	26,160	487,560
H29	46,980	47,940	47,400	43,440	43,020	43,980	45,720	44,340	37,440	44,640	33,060	25,740	503,700
H30	47,640	48,480	48,780	44,520	42,060	43,200	44,700	43,800	36,720	44,040	31,860	25,140	500,940
R1	48,540	49,920	49,860	45,120	44,520	56,280	45,900	45,360	32,580	45,240	33,300	15,960	512,580
R2	14,700	36,600	44,400	37,740	40,560	40,980	41,760	38,520	27,720	38,580	25,260	16,620	403,440
R3	42,900	43,020	43,020	37,500	22,980	37,620	38,700	40,020	27,540	38,400	27,240	16,920	415,860
R4	43,980	44,640	44,880	37,080	27,840	42,120	41,340	40,260	34,860	39,180	27,480	17,700	441,360
R5	43,260	43,740	43,500	37,440	25,860	40,560	40,560	40,440	35,100	39,600	27,360	16,740	434,160
R6	45,900	46,500	46,140	39,540	28,500								
H30年比	96.3%	95.9%	94.6%	88.8%	67.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
R1年比	94.6%	93.1%	92.5%	87.6%	64.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
前年比	106.1%	106.3%	106.1%	105.6%	110.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

月間最高値 月間最低値

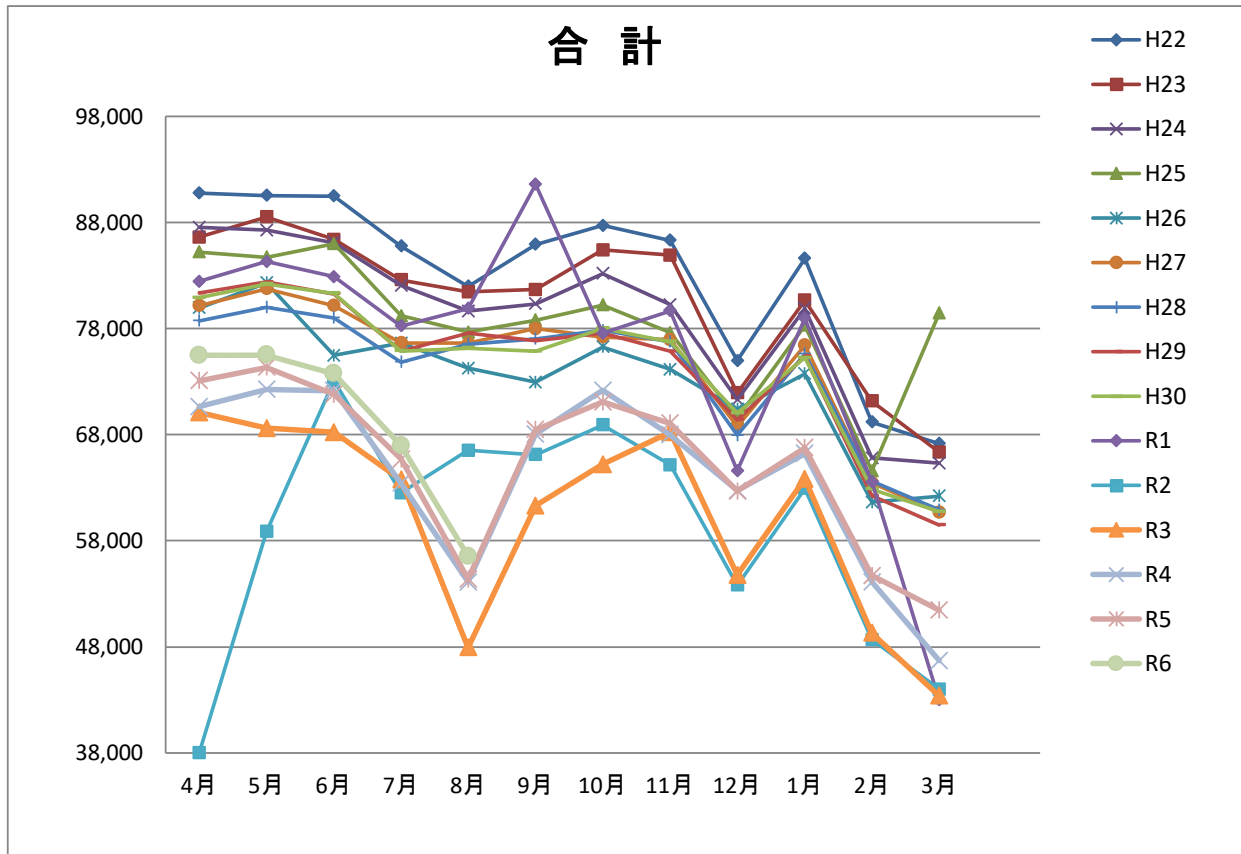
【定期外利用状況】



定期外	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
H22	16,969	16,030	16,689	14,484	16,706	15,061	17,642	17,259	16,347	14,962	14,221	17,171	193,541
H23	15,885	16,510	15,122	14,367	16,419	13,446	16,581	16,993	15,516	13,388	14,516	17,456	186,199
H24	16,323	15,100	14,991	14,912	16,755	14,393	16,594	15,086	16,566	13,661	12,777	17,140	184,298
H25	15,131	14,769	15,011	13,854	15,745	13,804	15,184	14,722	15,695	13,205	13,039	17,595	177,754
H26	14,374	14,738	14,739	13,620	16,016	13,967	14,704	14,752	15,852	13,254	12,508	16,801	175,325
H27	14,813	14,424	14,590	13,762	16,011	13,628	16,431	15,685	15,798	14,442	12,437	16,036	178,057
H28	15,271	15,147	14,166	14,491	16,530	13,844	14,654	15,268	15,210	13,686	12,501	15,623	176,391
H29	14,982	14,601	14,831	13,901	15,949	13,878	14,131	14,600	15,716	14,022	12,187	16,278	175,076
H30	15,436	15,240	14,292	13,192	15,990	13,576	15,934	15,810	16,388	13,704	13,671	17,610	180,843
R1	16,862	16,761	15,515	15,355	17,739	15,859	14,924	17,322	16,009	16,373	13,095	10,649	186,463
R2	7,664	6,494	12,549	9,304	11,435	10,305	11,249	11,099	10,795	9,164	9,369	12,095	121,522
R3	11,411	9,859	9,295	10,765	9,470	8,509	11,320	12,955	12,529	10,423	8,022	12,168	126,726
R4	12,193	12,981	12,258	11,347	11,576	11,053	15,828	13,066	13,846	12,269	11,878	14,310	152,605
R5	14,230	14,573	12,575	12,956	13,275	12,672	15,508	13,875	13,729	12,755	13,075	19,718	168,941
R6	13,958	13,568	12,189	12,412	12,657								
H30年比	90.4%	89.0%	85.3%	94.1%	79.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
R1年比	82.8%	80.9%	78.6%	80.8%	71.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
前年比	98.1%	93.1%	96.9%	95.8%	95.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

月間最高値 月間最低値

【広見線利用状況計】



合 計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
H22	90,769	90,550	90,489	85,764	81,986	85,921	87,722	86,319	74,967	84,622	69,181	67,151	995,441
H23	86,625	88,510	86,402	82,587	81,459	81,666	85,401	84,913	71,916	80,648	71,156	66,356	967,639
H24	87,543	87,280	86,091	82,052	79,635	80,333	83,194	80,246	71,286	79,901	65,817	65,320	948,698
H25	85,211	84,729	85,991	79,194	77,665	78,784	80,224	77,602	69,575	78,305	64,579	79,455	941,314
H26	79,954	82,298	75,459	76,620	74,276	72,947	76,264	74,152	70,392	73,734	61,648	62,221	879,965
H27	80,153	81,744	80,170	76,642	76,611	78,008	77,211	76,945	68,778	76,422	63,437	60,676	896,797
H28	78,751	80,007	79,026	74,851	76,530	77,024	77,834	76,768	67,950	75,606	63,621	60,923	888,891
H29	81,342	82,401	81,251	75,881	77,569	76,878	77,551	75,860	69,416	75,402	62,227	59,478	895,256
H30	80,896	82,200	81,312	75,892	76,170	75,856	78,034	76,770	70,028	75,264	62,871	60,750	896,043
R1	82,442	84,321	82,895	78,235	79,899	91,579	77,564	79,662	64,609	78,953	63,555	42,989	906,703
R2	38,024	58,874	73,089	62,524	66,515	66,105	68,909	65,159	53,815	62,924	48,669	44,015	708,622
R3	70,091	68,599	68,215	63,745	47,930	61,309	65,200	68,215	54,769	63,823	49,302	43,368	724,566
R4	70,633	72,261	72,138	63,427	54,116	68,053	72,168	67,966	62,746	66,209	54,118	46,710	770,545
R5	73,090	74,333	71,795	65,696	54,375	68,472	71,068	69,075	62,689	66,755	54,715	51,458	783,521
R6	75,458	75,488	73,749	66,952	56,517								
H30年比	93.3%	91.8%	90.7%	88.2%	74.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
R1年比	91.5%	89.5%	89.0%	85.6%	70.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
前年比	103.2%	101.6%	102.7%	101.9%	103.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

月間最高値 月間最低値